

# FFG調査月報

MONTHLY REPORT

1

2023.JAN  
VOL.152

## Top Interview

株式会社 正興電機製作所 代表取締役社長 添田 英俊 氏

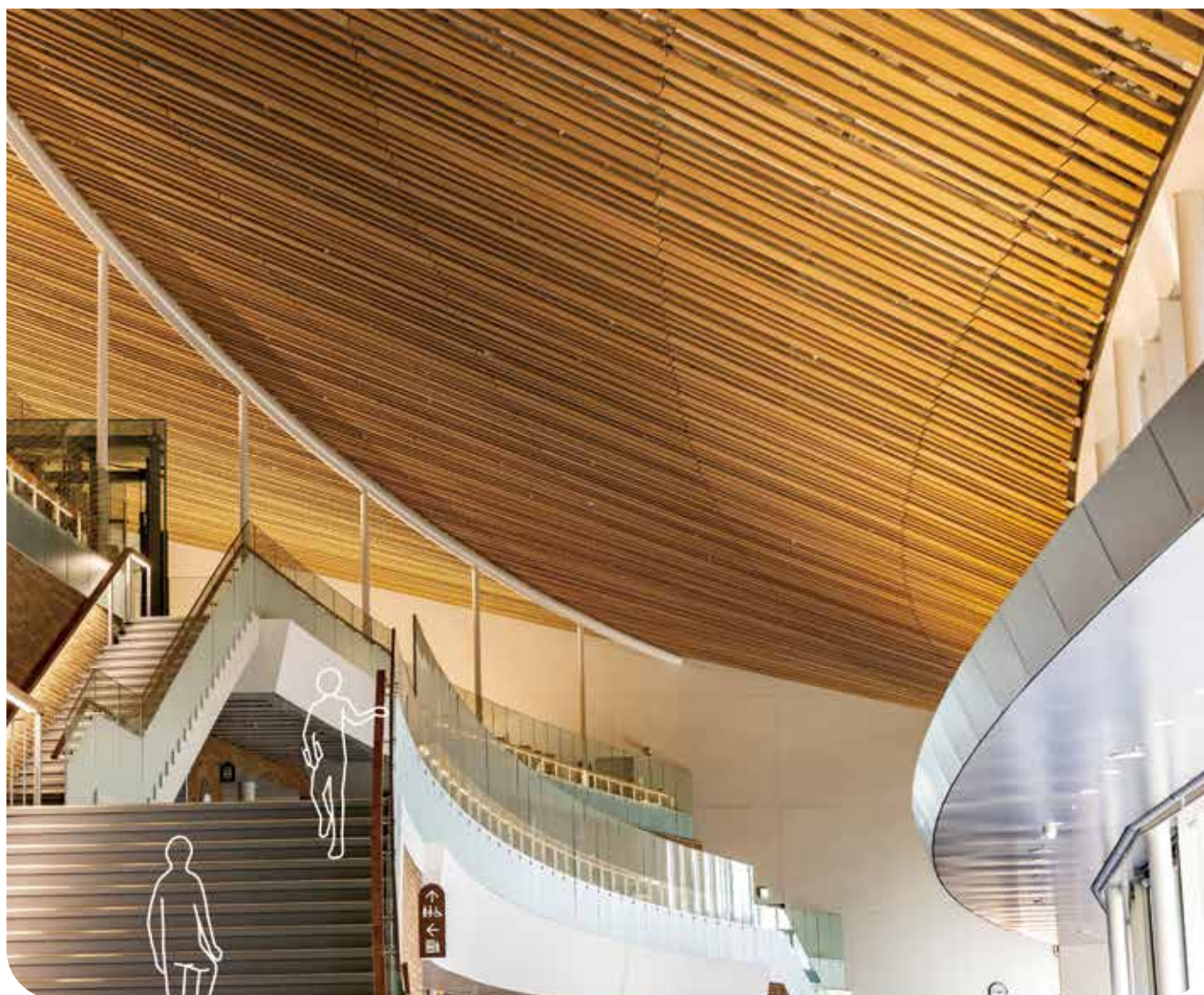
コーラルインターナショナル 株式会社 代表取締役会長 山川 朝源 氏 ・ 代表取締役社長 大城 綾子 氏

出口工業 株式会社 代表取締役 出口 雄一郎 氏

 福岡銀行

 熊本銀行

 十八親和銀行



# 謹賀新年

ふくおかフィナンシャルグループは、2030年に向けた長期ビジョン

「全てのステークホルダーの成長に貢献するザ・ベストリージョナルバンク」を掲げ

「地域社会の課題解決」と「FFGの企業価値向上」の好循環サイクル創出に向けて

グループ役員一丸となつて全力で取り組んでまいります

本年も変わらぬお引き立てのほどよろしくお願ひ申し上げます

令和五年 元旦



ふくおかフィナンシャルグループ  
取締役社長  
福岡銀行 取締役頭取

五島 久



今月の表紙

ミライon図書館(長崎県大村市)

長崎県央に位置する大村市で、長崎県と共同で運営する複合型施設「ミライon図書館」です。収蔵能力は約202万冊と九州最大級の規模を誇り、施設名には“現在と過去のことを多く知ること、未来の自分のためのスイッチをONにできる場所”という思いが込められています。

外観は湾曲した美しいデザインが特徴で、館内は1階から4階まで一部吹き抜けとしています。天井はすべて県産の木材が使用されており、個性と開放感にあふれた空間となっています。



# CONTENTS



3 懐かしい情景を探して  
人の心を見つめ続ける

36 地域と共生するFFG  
コミュニティカフェプロジェクト  
株式会社 福原材木店 常務取締役 福原 功夫 氏

## Top Interview

4 **福岡銀行**  
株式会社 正興電機製作所 代表取締役社長  
添田 英俊 氏

41 FFG BMS  
株式会社 横鹿

10 **熊本銀行**  
コーラルインターナショナル 株式会社  
代表取締役会長 代表取締役社長  
山川 朝源 氏 ・ 大城 綾子 氏

42 イベント参加のすゝめ  
うきは市分散型アート展  
「UKIHA DENKEN ART MONTH」  
開催のご案内

16 **十八親和銀行**  
出口工業 株式会社 代表取締役  
出口 雄一郎 氏

44 START UP Company  
株式会社 P・マインド

48 GOLF MEGA STAR  
高校生ゴルファー 林田 直也 氏

28 地域と共生するFFG  
大学生による球磨焼酎販促サークル“Torico”

50 九州の星  
公文杯小学生将棋名人戦 優勝  
熊本県アマ棋王戦 優勝  
嶋田 旬吾 君

32 地域とつながるFFG連携プロジェクト  
“地域経済活性化を目的としたコンソーシアム  
「オープンラボ熊本」設立”

52 釣り道  
唐津の碧い追憶 銚色のマハゼ編

53 長崎だより  
創業百年、これからの100年

バックナンバー  
のお知らせ

「FFG調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。



# ウェルカム!! 米ドル外貨定期預金

窓口受付のみ 預入時のみ

2022年12月7日(水)～2023年3月31日(金)

預入時  
為替手数料

90%  
優遇

## 為替手数料

預入時

1米ドルあたり  
1.0円

1米ドル  
あたり

0.1円

払戻時

1米ドルあたり  
1.0円

(払戻時の優遇はありません)

●100万円(仲値が1米ドル140円の場合)を米ドル外貨定期預金に預入した場合の為替手数料

通常 7,092円

〈円→外貨預金〉100万円÷(140円+1円)=7,092.20米ドル  
為替手数料 7,092.20米ドル×1円=7,092円

割引  
適用後 713円

〈円→外貨預金〉100万円÷(140円+0.1円)=7137.76米ドル  
為替手数料 7137.76米ドル×0.1円=713円

\*払戻・解約される際は、所定の為替手数料がかかります。

## ■対象の外貨定期預金概要

対 象	個人・法人のお客さま	預 入 金 額	1千米ドル以上	預 入 方 法	窓口での円貨からの預入のみ
預 金 種 類	自動継続 外貨定期預金(※)	満 期 日 の 取 扱 い	ご継続の場合は満期日の 店頭表示金利にて自動継続	為 替 手 数 料	預入時0.1円 払戻時1.0円
預 入 通 貨	米ドルのみ	預 入 期 間	1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、1年、2年、 3年、5年	金 利	外貨定期預金の適用利率につい ては、店頭もしくは各銀行ホーム ページにてご確認ください

\*非継続型外貨定期預金、為替特約付外貨定期預金は対象外とさせていただきます。

### その他 ご注意点

■福岡銀行国際線ターミナル支店、矢部出張所、十八親和銀行佐世保市役所中央、南串山、北有馬、富江、芦辺、美津島出張所では取り扱いしておりません。■外貨預金には、市場動向などにより投資元本を割り込むリスクがあります。ご検討にあたっては、下記の「外貨定期預金に関する留意点」および各銀行ホームページをご確認ください。■外貨預金通帳のご記帳はATMではご利用いただけません。最寄りの各銀行本支店窓口にてお手続きください。■取り扱い条件を満たした場合でも、不正行為、利用規約違反、その他運営上の趣旨に反していると各銀行が判断した場合は、取引対象外となります。■FFG株主優待制度の定期預金金利上乗せコース(外貨定期預金)との併用も可能です。

## 外貨定期預金に関する留意点

●ご検討にあたっては、「商品パンフレット」「契約締結前交付書面」などを必ずお読みください。「商品パンフレット」「契約締結前交付書面」などは各銀行本支店などにご用意しています。●外貨預金には、為替変動リスクがあります。外国為替相場の変動などによっては、払戻時の円貨額が預入時の円貨額を下回るなど、「元本割れ」が生じるリスクがあります。●TTSレート(円貨から外貨に換えるレート)とTTBレート(外貨から円貨に換えるレート)には差(米ドルであれば通常1米ドルあたり2円)がありますので、外国為替相場に変動がない場合でも、払戻時の円貨額が預入時の円貨額を下回り、「元本割れ」が生じるリスクがあります。●TTSレートとTTBレートの差は往復の為替手数料に相当し、相場公表通貨における差は1通貨単位あたり最大8円です。●外貨現金など外貨による預入または払戻の際には、原則、手数料(例えば、米ドルの外貨現金であれば1米ドルあたり3円)がかかります。相場公表通貨における手数料は1通貨単位あたり最大12円(外貨現金の手数料以外の手数料は最低1,500円以上)です。詳しくは窓口までお問い合わせください。●外貨預金は、預金保険の対象ではありません。

本キャンペーンに関するお問い合わせは、下記までお気軽にお電話ください。

■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ 0120-788-324  
■熊本銀行ダイレクトコンサルティングプラザ 0120-333-086  
■十八親和銀行ダイレクトコンサルティングプラザ 0120-34-3456

携帯からもOK! 資産運用  
メニュー4 ご相談

携帯からもOK! 資産運用  
メニュー4 ご相談

携帯からもOK! 資産運用  
メニュー4 ご相談

[受付時間] 平日9:00～20:00 但し、銀行休業日は除きます。

登録有 登録無 LB/A H L 2022年12月現在



懐かしい  
情景を  
探して

Looking for a nostalgic scene

# 人の心を 見つめ続ける



▲右上から時計回りに①ホキ石仏第二群／②ホキ石仏第一群／③山王山石仏／④古園石仏



▲ホキ石仏第二群へのアプローチ

## ●白杵石仏

住所：  
大分県白杵市  
大字深田804-1



摩崖仏まがいぶつは日本各地に点在するが、その半数以上は大分県に集まっている。中でも臼杵石仏群は平安後期から鎌倉時代にかけて彫られたもので、1963年に保存・修復の整備事業が始まり、1995年に60余体の石仏のうち59体が、摩崖仏としては初の国宝に指定された。

風化を防ぐため建屋に守られた四つの石仏群は、歩道で結ばれた静かな森の仏像彫刻美術館といった趣だ。誰によって彫られたか不明だが、岩壁に刻まれた仏様の眼差しが岩屋の中からこちらを見つめていて、心の中を見透かされているかのような感覚に包まれる。

見学が終わるにつれ、仏様たちの表情に懐かしさが込み上げてくるのは、幼い頃の記憶か、あるいは失敗の歳月を重ねてきたせいだろうか。

(文・阿井川 圭)



 福岡銀行

情報と制御の独創技術を強みに、  
サステナビリティな社会に貢献。

株式会社 正興電機製作所 添田 英俊 氏

代表取締役社長

取引店／福岡銀行 本店営業部

#### ■会社概要

創業:1921年／設立:1930年／所在地:(本社) 福岡市博多区／資本金:26億721万7,518円／従業員:1,013名(連結)、652名(単体)【2022年9月末現在】／事業部門:電力、環境エネルギー、情報、サービス、電子制御機器、オプトロニクスなど／事業所:(国内)本社、古賀事業所、東京支社、営業所…国内16か所、子会社4社(海外拠点)大連、北京、マレーシア、フィリピン

会社ホームページは  
こちらからどうぞ!







創立100周年記念で整備された花時計と花壇、  
大イチョウがシンボリックな本社前(左から添田社長、五島頭取)



## OT・IT技術をいち早く取り入れた 製品開発・サービスが強い

電力・環境エネルギー分野において、情報と制御の独創技術で新製品・新事業の創出に取り組み、環境にやさしく安全で快適な社会のインフラ構築に貢献する当社の創業は、1921年。創業者・土屋直幹つちやなおきが電機製品販売代理事業を営む『正興商会』を現在の博多駅前ので立ち上げました。その後、1930年には「株式会社正興商会」を設立し、1935年に現在の博多区東光に本社を移転。そして1960年に現在の社名である「株式会社正興電機製作所」となりました。「最良の製品・サービスを以て社会に貢献す」を社是に、堅実な経営と人材育成を基礎として、時代を拓く技術の開発に取り組んでいます。

当社の事業は、電機製品販売代理から始まり、1928年からは電機製品のプロダクト（製品製造）を開始、配電盤・開閉器製作等を手掛けてきました。OT（オペレーショナル・テクノロジー）制御・運用技術の導入はかなり早く、1973年に九州電力嘉穂制御所に変電所

集中システムの納入が最初の受注となりました。IT（インフォメーション・テクノロジー）情報技術）は、1985年に株式会社日立製作所戸塚工場に研修社員21名を派遣し、ワークステーション基本ソフトウェア開発の受託を開始したのが始まりです。IoT（Internet of Things）モノのインターネット）は、2007年に九州電力株式会社の変電所の操作支援システムからスタートし、約600カ所に導入されています。AI（アーティフィカル・インテリジェンス）人工知能）の分野では、2020年から世界最速・最小最軽量のスマートカメラシステムの開発と製品化を手掛ける、福岡市に本社を置くベンチャー企業、HMS株式会社に投資なども行っています。

現在、主力である「電力システム」の分野では電力の安定供給を支える系統監視制御システム、発電所や変電所向けの装置、遠隔設備監視・操作支援システムの開発・製品化、「環境・再生可能エネルギー」の分野では浄水場の水処理監視制御設備、高速道路内の照明、換気設備における受変電設備など公共性の高い設備ソリューションを提供しています。



5



3



1



6



4



2





添田社長

「情報システム」分野では、自社データセンタールを核としたプロバイダサービスを展開。港湾関連事業者向け業務サポートサービス、健康管理やeコマースソリューションで確かな実績を挙げています。

**創業100年を迎え、さらなる成長を目指す**

おかげさまで一昨年の2021年に、当社は創業100周年を迎え、新たなスタートとして2022年度から実施している中期経営計画「SEIKO IC2026」を作成しま

した。この計画では、売上高や営業利益など、かなり高い目標を設定しているのですが、目標を高く持つことで社員に積極性が生まれ、さまざまな提案が生まれることを期待しています。

具体的な取り組みのための方針として、当社が持つデジタル技術を活用した社会課題解決「デジタルファースト」、カーボンニュートラルへの取り組みを通じた「脱炭素社会の実現」、そしてグループの総合力を発揮する「One正興」の3つを掲げています。この3つを基本方針としてよりサステナブルな社会の実現に貢献する「サステナビリティ経営」の実現を目指してまいります。そして、O・T・I・T・プロダクト・AI技術を強みにワンストップのトータルソリューションを提供するとともに、組織内外との協働により、新たな技術事業の創出を加速していくつもりです。

その一つとして、九州電力の杵岐変電所に、株式会社NTTドコモ、西日本技術開発株式会社とともに、「ローカル5Gを活用した巡視点検ロボット実証実験」に着手しています。ロボット事業では、他にも警備ロボットや配膳



11 9



10



7



8

- 1.福岡市博多区の本社を訪問／2.本社1階ロボットセンターを見学／3.古賀工場／4.電力会社向け監視制御システム／5.公共事業向け上下水道監視制御システム／6.産業会社向け蓄電システム／7.健康経営支援システム／8.中堅社員による若手社員教育／9.10.設計棟／11.企業メッセージ



左端はネコ型配膳ロボットBellaBotと巡視点検ロボット SP02、前列左3人目から添田社長、五島頭取、藤善本店営業部長(福岡銀行)、谷川参与、河野部長

ロボットなども開発し、ロボットを活用した省人化、自動化に挑んでいます。

また、オプトロニクス(液晶)の分野では、電源のオンとオフで、透明と白濁を瞬時に切り替える調光フィルム『SHILF(シルフ)』の開発・製品化にも成功し、オフィスやホテルだけでなく、救急車などの車両市場への展開も見据えています。さらには、カーボンニュートラルを実現する蓄電システム・小水力発電システム、DX(デジタルトランスフォーメーション)事業なども展開。今後は、この強みを最大限に活かして、海外でのインフラ事業の拡大も視野に入れています。

### 女性、外国人の採用増 エルダー制度で人材教育が充実

これらの事業を推進していくに当たり、大きな課題となるのが人材です。4年ほど前から採用や教育の制度を大きく見直し、グループ横断プロジェクトの一つとして「人材戦略プロジェクト」を立ち上げました。このプロジェクトは、幅広い創造性と活力ある人材の登用と、



グローバルデジタル人材の育成を行い、「One 正興」の旗の下、グループとしての総合力を発揮できる強い組織づくりを目指すためのものです。

人材採用においては、これまで積極的ではなかった国立大学の学生の採用を重視し、また女性社員比率を30%、外国人社員の比率10%を目標に、特に情報（IT）関連人材の大幅な増員を図りました。その結果、非常に優秀な人材が採用できており、文系出身者であつても情報分野で活躍することができています。

さらに人材育成においては、新入社員に対し、20代後半から30代の先輩社員が指導に当たる「エルダー制度」を採用しています。これによりきめ細かなフォローができ、良い相乗効果が生まれています。また、指導に当たる先輩社員は、当社における次世代リーダーの候補でもあります。新入社員の教育を通して、彼らにはリーダーとしての資質を養ってもらいたいと思っています。

### 健康経営推進企業「ホワイト500」に選出 3年間の新卒離職がゼロに

また、当社では2016年に「健康経営宣言」を行い、「健康経営プロジェクト」を立ち上げ、健康経営に関するイベントや社員の健康保持・増進の支援なども行っています。その取り組みの一つとして、大学や病院との共同研究により健康関連データの収集・見える化、生活習慣の改善をサポートする健康管理クラウドサービス「Health Leader」を開発・導入し、社員の健康管理にも役立てています。その結果、2022年には経済産業省が認定する健康経営推進企業「ホワイト500」に選定されました。また、これらの取り組みが功を奏し、この3年間の新卒採用者（60名）の離職者数がゼロという快挙をえました。

中期経営計画「SEIKO IC2026」を成功させるためには、人材育成は最も重要です。社会環境が大きく変化しようとしている今日、社員一人ひとりが高い使命感を持ち、自らを最大限に発揮できる環境づくりを、これからも大切にしていきます。

## ■ インタビューを終えて

福岡銀行 取締役頭取 五島 久

当社は、事業の中心である発電所・変電所の配電制御システムの分野で、長年電力の安定供給を支えてこられました。水道や高速道路などの公共分野、産業分野といった環境エネルギー部門でも、高い安全性と信頼性を背景に実績を積み重ねておられます。

また、「人材戦略プロジェクト」や「健康経営プロジェクト」など、社員の育成や働く環境の改善にも積極的に取り組まれ、新卒離職者ゼロという快挙を成し遂げられました。こうした人材戦略が、国内外の幅広いネットワークと確かな技術を有する当社を更なる高みへ導くものと考えます。





熊本銀行

希少性と有用性の高い化石サンゴ。  
エコロジカルな天然素材で  
多分野のニーズに応える。

コーラルインターナショナル  
株式会社

代表取締役会長

やまかわ ちようげん

山川 朝源 氏

代表取締役社長

おおしろ あやこ

大城 綾子 氏

取引店／熊本銀行 健軍支店

#### ■会社概要

創業:1973年／設立:1977年／所在地:熊本県上益城郡甲佐町(九州支社)、沖縄県八重山郡与那国町(本社)／資本金:4,500万円／従業員:29名／事業内容:総合ミネラル化石サンゴ関連商品(食品・ろ過材・飼料・肥料・壁材)の製造および採掘事業／事業拠点:本社、本店(沖縄県石垣市)、那覇支社、九州支社、東京営業所

会社ホームページは  
こちらからどうぞ!







工場前(左から大城社長、山川会長、野村頭取)

## 海運および陸運事業を経て 鉱業権を取得

日本最西端の島・与那国島の化石サンゴを使用した商材を取り扱う当社の創業は1973年。良質なミネラル70余種類を含む化石サンゴを原料にした健康食品、水質改善用ろ過材、家畜飼料、肥料を国内外に販売しています。

創業者で現会長の私は、高校を卒業後、沖縄県公務員資格を取得して多良間島村役場で勤めていました。その後石垣島に移住、地元海運会社に10年勤め、仕事で得た経験と人脈をもとに独立し、一般貨物運送会社を設立しました。

その頃の運送会社ではコンテナも使われず、公共以外の荷物には保険がかけられないのが一般的だったため、天災による水濡れ、破損が発生するとすべての責任を負う事態となっていました。

そこで私は、生鮮品のように腐ってしまうことがない商品を取り扱う事業への転換を考え、友人に運送会社を譲り、建設資材となる石灰岩の鉱山採掘事業への参入を決めました。資格を取得して鉱業権を得るための申請

をおこない、1977年に有限会社山川商會を新たに設立。さらに、事業展開の関係で乗り込んだ与那国島が、事業経営の大きな転機となりました。

## 稲の生育ぶりが教えてくれた 与那国島の化石サンゴの可能性

与那国島では、まず鉱山を確保して鉱業権を所有するために、地元の有志への交渉を始めました。「単なる金儲けで与那国島へ入ったわけではなく、島のためになることをしたい」という熱意をもって率直な気持ちを伝え続けた結果、ようやく与那国島での第一歩を踏み出すことができました。

ところが、いざ採掘を始めると、石垣島の石灰岩にくらべて比重が小さく、圧縮強度が弱いことがわかったのです。見た目も石灰岩というより、サンゴの化石そのままの状態でした。これでは建設資材としては使えない、まったく予想外の展開でした。

そんな中、雨の中を歩いていた時、ある光景が目に見え込みました。降った雨が道路にしみこみ、基礎材に使用したサンゴが溶け、



5



3 1



6



4 2







山川会長

田んぼに流れていました。しかもその付近の稲の生育がいい、サンゴの中の何かが、稲の発育に影響を与えているのではないか。建設資材として使用できなくとも、与那国島のサンゴ特有の活用法があるはず。そこから、琉球大学、北里大学、大阪大学、京都大学、酪農学園大学、日本分析センター等に協力してもらい、サンゴの研究に長年を費やしてきました。

**化石サンゴの成分研究で  
良質なミネラルが  
含まれていることが判明**

検査機関に分析を依頼すると、カルシウム

を始め、マグネシウム、ケイ素、鉄、リン、ナトリウム、カリウム、マンガン、亜鉛、銅等70余種類ものミネラルを含んでいることがわかりました。1989年に与那国島の化石サンゴに出会い、商品開発を始めてから12年の歳月が経過した時のことです。

様々な検査の結果、植物育成に必要なミネラルを豊富に含むと同時に多孔質による保水力、保肥力、通気性で循環型の有機的な土壌に転換する性質があることが研究で判明しました。

さらに、重金属イオン等有害物質吸着や土壌pHを矯正する役割も果たすことがわかり、特有の性質を活かして水質改善ろ過材、家畜飼料、肥料やハウスタスト・シックハウス症候群対策用の壁材としても商品化されています。化学的に手を加えない天然成分100%という特色から、健康食品、化粧品にも用いられています。

またこの頃、NHKの番組でオーストラリア沿岸の世界最大のサンゴ礁であるグレートバリアリーフの特集が取り上げられていました。サンゴ礁を中心に多くの生命が誕生、命の営みのリレーが育まれており、生態系に深く



1.対談風景／2.3.無菌作業室を見学／4.不純物を取り除いた化石サンゴの充填作業／5.海外へ輸出する商品を保管する倉庫／6.7.倉庫内には大量の化石サンゴが保管されている／8.与那国島産の化石サンゴ／9.化石サンゴを使用した商品はホームページで購入可能／10.「FSSC22000」、「ISO22000」の登録証／11.企業メッセージ







前列左3人目から大城社長、山川会長、野村頭取、高野支店長、坂口副支店長(熊本銀行)

かかわるサンゴを見て良質なミネラルが含まれているという自信を深めました。

### アメリカの研究結果から

### 海外への需要が拡大

1999年8月にアメリカのワールドライフリサーチ研究所(World Life Research Institute)の所長であったブルース・W・ハルステッド医学博士の著書で与那国島産の化石サンゴに含まれる成分が取り上げられたことで、海外からの需要が高まりました。

海外との取引が活発化した2006年に「コーラルインターナショナル株式会社」と社名を変更し、グローバルに向けた事業の展開を進めています。

また、酪農学園大学の小岩政照教授(こいわまさてる)の協力で、2009年4月にはマイコトキシン、カビ毒吸着による特許を取得。2010年10月には乳熱予防の特許を取得しました。

豊富なミネラルを含む与那国島特有の化石サンゴを差別化するために名称を「与那国島原産化石サンゴ」に変更しています。これは与那国島の資源の価値を高め、与那国島への





大城社長

恩返しに繋げたいという想いからです。

与那国島原産化石サンゴのブランディングに取り組んできた結果、現在はモンゴル、ロシア、リトアニアに自社商品を輸出、スロベニア、インド、バングラデシュ、中国、ベトナム他数カ国にサプリメントパウダーの原料等を輸出しており、世界各国のニーズに応えながら与那国島原産化石サンゴを提供しています。

### さらなる販路拡大と 地域貢献に向けて 工場を熊本の地へ

2017年には販路拡大のため、現社長の

私・大城の出身地である熊本県上益城郡甲佐町に工場を新設しました。熊本県庁で熊本県企業立地課と甲佐町役場、コーラルインターナショナルの三者にて、熊本工場の新設に伴う調印式を執りおこなっています。

食品製造もおこなう熊本工場では、無菌作業室も完備しており、食品安全システム認証の「FSSC22000」、原料の受け入れから最終製品の出荷に至るまでの全工程において適正な製造管理と品質管理が求められる「原材料GMP」、衛生管理の国際的な手法として義務化されている「HACCP」を取得して、お客様に安全な商品を提供できるように、品質管理に尽力しています。

「天の利、地の利、人の利に。熟成を心がけ、頑張っていれば、必ず、結果が出てくる。」との言葉を信じて、与那国島原産化石サンゴの可能性を追い続けた結果、世界に通用する商材を生み出すことができました。

今後は、アジアの発展途上地域における水質改善など、当社へ寄せられる期待にお応えしながら、広く社会に貢献できる事業活動を目指してまいります。

## ■ インタビューを終えて

熊本銀行 取締役頭取 野村 俊巳

海運および陸運業の経験をもとに鉱山開発に進出された結果、多分野で有用とされる成分をもつ与那国島の化石サンゴの研究に長年にわたって取り組まれ、世に必要とされる商品を開発してこられました。

また、原材料を産出する与那国島、商品の製造拠点である熊本県上益城郡甲佐地区の地域活性化にも継続的に寄与されています。SDGsの観点からも、添加物や化合物のない天然素材のプロダクトを市場に供給する独自の事業に、引き続き注力されることを心から願っております。





十八親和銀行

技術力と発想力と設備力で、  
夢をかたちにし、真心をかたちにし。

出口工業株式会社

代表取締役  
出口雄一郎氏

取引店／十八親和銀行長与支店

#### ■会社概要

創業:2001年／設立:2007年／所在地:長崎県西彼杵郡時津町／資本金:800万円／従業員:40名(2022年10月末現在、関連会社含む)／事業内容:精密機械加工、特殊製缶、各種溶接、非鉄金属加工、配管製作、板金加工、塗装、プラント工事一式、電気工事、各種装置、制御盤製作、設計開発、産業廃棄物収集運搬、古物商／事業所:本社、左底工場、日並工場

会社ホームページは  
こちらからどうぞ!







本社前(左から出口社長、山川頭取)



## 溶接技術の提供からスタート 精密機械加工へと業容を拡大

さまざまな素材の各種配管・製缶・精密機械加工を得意とし、設計から製造・加工・据付までの一貫体制を敷く当社の創業は2001年。大型フェリーのエンジニアであった父親の影響を受けたのか、子どもの頃から機械いじりが好きで、自身の自転車などをばらして遊ぶような幼少時代を過ごし、地元の高校を卒業した後は、親の敷いたレールを進むことを拒み、知り合いの伝手を頼って関東へ。溶接工の見習いとして技術を習得する毎日で生計を立てていましたが、25歳の時に地元の長崎に戻り、30歳で溶接加工の仕事を個人事業として開始しました。

ここ長崎は造船や電機機械器具製造関係の仕事が多い土地柄ということもあり、その分野を中心に、発電所やプラントなどで溶接技術を提供していましたが、人の縁を得て少しずつ仕事が増えるようになっていき、信頼を重ねた結果、溶接技術に加えて製缶や配管業務なども請け負うようになりました。

2007年に個人経営から法人化を果たし、出口工業株式会社を設立。当時特定労働者派遣の認可を取得して派遣業も開始しました。さらにその後も工場を拡大しつつ、設計・施工業務や塗装業務まで幅を広げています。そうして2010年には、日並工場を開設して、さらなる製造能力の増強と営業・生産管理体制の強化を図り、現在に至っています。

## 設計から施工まで 各工程を網羅する強み

当社が事業を拡大してきた中で大きな転換点といえるのは、3D・CADを導入して精密機械の設計から加工まで事業の幅を広げられたことが挙げられます。当社は精密機械の設計から製造、施工・据付まで社内一元管理しながら業務を進められるのが強みですが、それはつまり、設計、製缶・板金、配管、精密機械加工、組立、塗装の各技術をただ有しているだけでなく、それぞれの業務で高い専門性を発揮しつつ、個々の分野の技術を有機的に連動させられる利点があるのです。







出口社長

製造業の現場の視点で見ると、ある事業だけに特化した企業が営業をした場合、受注できるかどうかはどうしても価格競争になってしまいます。たとえ受注できたとしても、受注金額の叩き合いで利益はほとんど出ないことでしょう。そこで当社は、他社と比較できない仕事を指すことにしたのです。もちろん、付加価値のある仕事を提供するには、その分、高度な技術力と最新鋭の設備の両方を揃える必要がありますが、長崎県のものづくり補助金や十八親和銀行の協力などを得ながら、生産体制を強化して、日々お客様からのニーズにお応えしています。

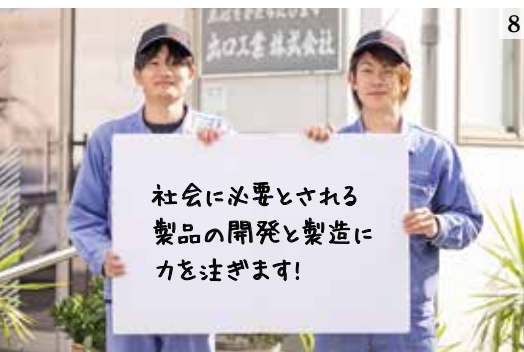
## ものづくりを通じて 課題解決に貢献する

当社が取り扱う製品は、タンク、配管、ダクト、制御盤、機械部品といった、個人の日常生活では目にすることの少ない製品を中心に手がけていますが、そうした製品も、車両用空調装置、ビル用空調装置、鉄道のホームドア装置など、身近な最終製品の一部になっています。

私が今後当社をどのような会社にしたいかというところ、ひと言でいえば「世の中になくならない会社」です。多くの人の暮らしに必要とされ、社会に求められる会社というのは、世の中の役に立つ、なくてはならない存在です。当社はこれまで役に立つ会社になるために、単なる製造業ではなく、設計段階からものづくりに関わって、提案型の営業ができる会社として活動を展開してきました。お客様の困り事など、ニーズを捉えて最適なものづくりで課題解決に貢献する、これがねらいです。

そのためにも当社では2011年から自社製品の開発と製造に力を注いできました。大学の研究施設などで利用される実験動物用

8 7



- 1.対談風景
- 2.左底工場(精密機械加工、プラント等)を見学
- 3.最新鋭の3次元測定機
- 4.3D-CADを見学
- 5.日並工場(製缶、配管、溶接組立、制御盤等)を見学
- 6.手作業が必要なレーザー溶接では強力なレーザー光線が放出されるため黄色フィルムで窓を覆ったうえで専用ゴーグルを着けて溶接する
- 7.日並工場の皆さんと一緒に
- 8.企業メッセージ





左底工場にて。最前列左2人目から出口清子<sup>せいこ</sup>常務、出口雄一郎社長、山川頭取、今泉支店長(十八親和銀行)

飼育ケージの洗浄後に用いるブローアー乾燥機がその一例です。多くの飼育ケージがコンベアで洗浄される際に同時にブローアーによる風圧で効率よく水分を飛ばし、短時間で乾燥させられるのが特長で、それまでそうした設備は存在していませんでした。地元の大学などからそうしたお話を聞き、当社で開発・製造したところ、すぐに複数の研究機関で導入していただきました。

### 信頼される会社にする第一歩は 信頼される人づくり

理想的な会社経営を実現していくために重要なことは人材育成だと考えています。どのような業種の企業においても同じことが言えると思いますが、とりわけ製造業の場合、仕事や職場環境に対して魅力を感じられずに若い世代が離れていく状況が世間一般で続いていると聞きます。私が考える人材育成に必要なものとは、コミュニケーションの徹底だと思っています。

新入社員が日々業務日誌を書き、その内容に対して上長はコメントやアドバイスを欠か



さず書き込む。目標設定と計画を本人と一緒に  
 になって行う。朝礼時の1分間スピーチなどで  
 自らの意見や気持ちを表す習慣をつけさせ  
 る。懇親会などを通じて、年齢の近い先輩に気  
 軽に相談しやすい雰囲気をつくる。一つひとつ  
 は、ごく当たり前ともいえるコミュニケーション  
 の方法ですが、相手とのキャッチボールを可能  
 な限り継続していく姿勢が何より重要ではな  
 いでしょうか。また働きやすい職場環境づく  
 りの実践企業として、長崎県より「Nぴか」の認  
 証も頂いています。更には長崎県SDGs登録  
 制度に申請しており、企業として社会的責  
 任も果たしています。

当社の社訓にも謳っていますが、信頼され  
 る人づくりこそ、信頼されるものづくり、信  
 頼される会社づくりにつながるものと考えて  
 います。

## 躍進の20年を経て さらなる挑戦を誓う

2021年4月、当社は創立20周年を迎  
 え、創業時からここまで事業領域の裾野を

拡げてこられた歓びを社員で分かちいまし  
 た。精密機械技術の精度向上によって当社の  
 事業も、航空機や半導体の分野への参入も果  
 たしました。また当初は鉄を相手に人の手に  
 よって溶接したり切断したりしていたのが、  
 3D設計による加工の自動化が進み、さら  
 にアルミやチタンといった非鉄金属の加工でも  
 高度な技術を実現できています。

そして今、将来に向けて注力しているのが、  
 社内のDX化です。業務支援ソフトや基幹シ  
 ステムを導入しての業務の「見える化」や、書  
 類や図面などのデジタルデータ化で、社内全  
 体の業務改善を図っています。コロナ禍でジ  
 ネス界への普及が進んだりリモート会議システ  
 ムも、県外との取引も増えた現状では大いに役  
 に立っています。

付加価値のある成果でオンリーワンの存在  
 となれるよう、これからも他社の追随を許さ  
 ない仕事に、果敢にチャレンジし続けてまい  
 ります。

## ■ インタビューを終えて

十八親和銀行 取締役頭取 山川 信彦



ここ長崎の地で溶接技術を提供する個人事業から出発されたのち、委託  
 企業からの信頼と実績を積み重ね、この20年で事業の内容はより小型化・精密  
 化されましたが、業績を大きく伸ばされました。金属製品や精密機械の設計から  
 製造、施工まで社内一貫体制を整えられ、その強みを活かして、地元企業はもと  
 より幅広い分野の製造業に対して、精度の高い製品を供給されています。

創業20年を迎え、最新鋭の設備を導入して生産体制のさらなる拡充および  
 作業環境改善にも取り組まれています。これからもお客様からの信頼に応える  
 パートナーとして、さらに発展されることを祈念いたします。

Topics of the month

## デジタルテクノロジーを活用したビジネスコンテスト 「X-Tech Innovation 2022」 九州地区大会を開催

2022年12月1日(木)、FFGは株式会社北海道銀行、株式会社岩手銀行、株式会社七十七銀行、株式会社沖縄銀行と共同で、デジタルテクノロジーを活用し、地域に根差した企業のビジネスの加速や、地域の生活者・企業にとって有益なサービスを広く募集し、優れたアイデアを発掘・表彰するビジネスコンテスト「X-Tech Innovation 2022」の九州地区最終選考会を開催し、受賞企業が決定しました。



最優秀賞を受賞したAiron Works株式会社寺田氏のプレゼンテーション

8回目となる今年度も九州地区には数多くの企業から応募があり、1次選考(書類)、2次選考(面談)を経て選出された9社によるピッチコンテストの結果、AIを用いた次世代型サイバーセキュリティ訓練プラットフォーム「Airon Works」アイロンワークスについてプレゼンテーションを行ったAiron Works 株式会社(CEO 寺田 彼日)てらだ あにが九州地区の最優秀賞に選出されました。なお、2023年1月18日(水)には、各地区の受賞者によるグランプリファイナル(受賞者限定のピッチコンテスト)を東京・八重洲のDIAGONAL RUN TOKYOにて開催を予定しております。

FFGでは今後もデジタルテクノロジーを活用した先進サービス・アイデアの事業化支援や、地場企業とスタートアップ企業とのマッチング機会の提供などを通じて、オープンイノベーションの促進に取り組んでまいります。





登壇者・審査員のみなさま



FFG五島社長による開催挨拶



株式会社Kiwi



株式会社PUKPUK



オーシャンソリューションテクノロジーズ株式会社



株式会社クロスエイジ



株式会社One Small Step



株式会社Spatial Pleasure



株式会社iiba



PLEN Robotics株式会社



村上和彰氏による講演



授賞式

■ 「X-Tech Innovation 2022」の九州地区大会登壇企業

企業名	サービス名
株式会社PUKPUK	AI×オフグリッドによる「閉鎖循環式陸上養殖ポッド」の提供
株式会社Kiwi	医療機器教育の新しいかたち「キキサボ」
株式会社クロスエイジ	業界初、農業経営のDX化を支援する「スター農家クラウド」
株式会社One Small Step	完全匿名メタバース「Heron's」
<最優秀賞>Airon Works株式会社	超実践的サイバーセキュリティ訓練・教育SaaS「Airon Works」
株式会社iiba	行動記録でポイントがもらえる子育て特化のマップ型プラットフォーム「iiba」
<優秀賞>株式会社Spatial Pleasure	リアル空間データプラットフォーム
オーシャンソリューションテクノロジーズ株式会社	漁業者支援システム「トリトンの矛」で実現する水産DX
PLEN Robotics株式会社	顔認証と決済サービス、CTI連携による接客業務のDX化

Topics of the month

# FFGと熊本銀行が熊本県南豪雨復興支援 県南復興マルシェへ協賛

11月22日(火)・23日(水・祝)、熊本県八代市のくまモンポート八代にて、「熊本県南豪雨復興支援 火の国うたまつり」「県南復興マルシェ」が開催され、FFGおよび熊本銀行は、「県南復興マルシェ」に冠協賛企業として参加いたしました。

今回は、本イベントの内容と当日の様子をご紹介します。

平成28年の熊本地震から復興半ばにあつた熊本県において、令和2年、熊本県南豪雨災害が発生。県南地域を中心に多大な被害を受けました。

熊本県民は度重なる自然災害に苦しめられてきましたが、強い意志と団結により、災害からの復興を何度も遂げてきた経緯があります。今回の「火の国うたまつり」「県南復興マルシェ」も、そのような背景から、県内だけではなく県外の熊本ファンを増やし、観光振興・地域の活性化のために企画されたものです。

FFGと熊本銀行は地域金融機関として、災害からの復興支援のため、また熊本の魅力を全国へ発信したいとの思いから、「県南復興マルシェ」の冠協賛企業として携わることになりました。

11月22日の朝、「県南復興マル

シェ」が開始されると同時に県外からのツアー客がシャトルバスで次々に会場に到着し、各々の出店者が自社の自慢の産品を提供しました。各ブースには多数の行列ができ、早々に完売するケースも続出するなど、大いに盛り上がりました。

熊本銀行は人吉市の一般社団法人吉温泉観光協会様と連携したブースを設置し、人吉市の災害豪雨による被害を撮影したパネル写真の展示や日本遺

産カレンダーの販売、人吉の魅力が詰まったグッズやパンフレット等の配布を行いました。

当イベントに訪れた来場者は総勢5千名以上となり、熊本の魅力を十分に堪能していただき、熊本のファンになっていただけたことではないかと思えます。

FFGと熊本銀行は、これからも地域に密着した取り組みを行い、地域振興に貢献してまいります。



開始前の決起集会で挨拶する北岡常務(熊本銀行)



県南復興マルシェ会場の様子



## 熊本銀行が山都<sup>やま と</sup>経営革新講座の講師として登壇しました

11月17日(木)、熊本銀行ソリューション営業部は山都町と山都町商工会が主催する「山都経営革新講座」に登壇し、講義を行いました。

山都町は熊本県東部に位置し、江戸時代に造られた石造アーチ水路橋である「通潤橋」があることで有名な町です。山と水に囲まれた自然豊かな場所でもあり、観光客や小学生の遠足等にも人気があります。しかし、最近では新型コロナウイルス感染症により来訪客が減少し、現地の商店街は疲弊していました。

そこで商店街事業者に対し、ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、DX(デジタルトランスフォーメーション)と財務分析についての講座を行い、現状の課題や目標を明確にしてもらうことで経営力の向上を図るべく、山都町と山都町商工会が本講座を開講するに至り、熊本銀行が講師として登壇することになりました。

熊本銀行は、「財務分析(決算書の見方)」というテーマで

講義を行い、決算書の基本的な見方から、銀行目線の決算書の見方までを事例を用いながら説明しました。受講者の多くは経営者の方であり、真剣な眼差しで学ばれている姿はとても

印象的でした。今後熊本銀行では、地域の金融リテラシー向上に貢献する取り組みを継続してまいります。



講義の様子

# FFG経営者クラブ

ビジネスに直結する情報提供と人財育成サービスを通じて、  
会員企業さまの発展をサポートいたします。

年会費 26,000円

## 各種サービス

### セミナー・研修会の開催



社内の人材育成に活用できる！  
経営ノウハウが聞ける！

各階層別に経験豊富な講師陣による各種セミナー・研修会を毎月開催いたします。ほとんどのセミナーが1社2名さままで無料でご参加いただけます。

### 教育研修用DVDの無料貸出



社員教育・研修で大活躍！  
多様なテーマでバックアップ！

新入社員、若手社員向けのビジネスマナーはもちろん、コンプライアンスや経営全般に参考となるDVD(約120タイトル)を無料でご利用いただけます。

### 24時間ご利用可能なインターネットセミナー



多彩なセミナーを  
インターネットで視聴できる！

豊富なラインナップからお客さまのご希望のセミナーを24時間無制限でご視聴いただけます。勉強会(社内研修)などにもご利用いただけます。

### インターネット情報サービス



経営課題に関する  
様々な情報をご提供！

経営上の疑問・課題解決に役立つ豊富な情報をタイムリーに提供します。

### FFG調査月報のご提供



ふくおかファイナンシャルグループの  
経済情報誌をお届け！

FFGのお取引先さまのご紹介や、九州経済の動向や様々なトピックスをご覧いただけます。

### DIAGONAL RUNとの連携



コワーキングスペースを  
特別価格で利用できる！

地域と地域、そしてヒト・企業(技術)・アイデア・情報が交わる場をご提供します。1時間のドロップイン利用料金で3時間まで利用可能です。

### 総合補償制度(団体保険)



企業活動に伴う様々なリスクを  
総合補償制度で守ります！

会社経営に関する様々なリスクへ備えるために総合補償制度を提供します。

### 商談会の開催



FFGのネットワークを利用した  
商談会！

販路拡大に繋がる商談会を開催いたします。

### TSR REPORT割引サービス



新規のお取引の情報収集、同業  
他社や業界調査に活用できる！

新規のお取引の情報収集、ライバル企業調査に！東京商工リサーチの国内企業情報レポート「TSR REPORT」を会員割引料金でご提供いたします。

お申込みお問合せは

### FFG経営者クラブ事務局

株式会社FFGビジネスコンサルティング内  
〒810-0001 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店ビル5階

TEL 092-723-2241 FAX 092-721-9258

受付時間/平日9:00~17:45(但し、銀行休業日は除きます。)



## 2022年度 下期開催予定セミナー

### ■ 経営層向け

- 2022年 10月—トップセミナー (開催済)  
11月—企業ブランディング (開催済)  
2023年 1月 トップセミナー(オンライン)  
1~3月 ビジネスフレームワーク

### ■ 管理職向け

- 2022年 10月—マネジメントのポイント (開催済)  
11月—管理職リーダーシップ (開催済)  
12月—上司力向上講座 (開催済)  
実践!未来思考研修 (開催延期)  
2023年 1月 若手社員へのコーチング  
3月 クリティカルシンキング

### ■ 中堅社員・若手社員向け

- 2022年 10月—自己成長実現セミナー (開催済)  
2023年 1月 共感力向上講座  
2月 フォロワーシップとコミュニケーション  
アサーティブ・コミュニケーション  
2~3月 ビジネスマナースキルアップ研修

### ■ 新入社員向け

- 2022年 9~11月—新入社員フォローアップ研修 (開催済)

## 多様なヒト・企業・情報が交差する新しいビジネスプラットフォーム 「DIAGONAL RUN」

DIAGONAL RUN (ダイアゴナルラン) は、日本各地を結ぶ拠点・イノベーションのための『共創の場』として、地域経済の活性化を目指すコワーキングスペース・シェアオフィスです。地域と地域、そしてヒト・企業(技術)・アイデア・情報が交わる場をご提供します。



### FUKUOKA 天神駅から徒歩6分の可能性が交差する共創の場

- ドロップイン : 1,650円 / 日 550円 / 時間  
フリーデスク : 16,500円~/月 (1席)  
固定デスク : 25,300円~/月 (1席)  
スモールオフィス : 99,000円 / 月 (定員4人)

〒810-0002 福岡県福岡市中央区西中洲6-27 十八親和銀行福岡ビル 5F  
平日9:00~22:00



### TOKYO 東京駅から徒歩9分のビジネスプラットフォーム

- ドロップイン : 2,750円 / 日 550円 / 時間  
フリーデスク : 16,500円~/月 (1席)  
ブース(半個室) : 44,000円 / 月 (1人席)・88,000円 / 月 (2人席)  
スモールオフィス : 132,000円 / 月 (定員4人)

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目8-7 福岡ビル 4F  
平日9:00~20:00 ※月額会員は24時間土日祝利用可



### NAGASAKI 思案橋から徒歩1分の全国への前線基地

- ドロップイン : 1,650円 / 日 550円 / 時間  
フリーデスク : 15,000円~/月 (1席)  
スモールオフィス : 90,000円 / 月 (定員4人)

〒850-0832 長崎県長崎市油屋町1-1  
平日9:00~22:00

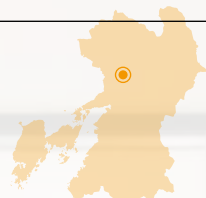
FFG経営者クラブ会員様の限定特典

「DIAGONAL RUN」各施設1時間のドロップイン料金で3時間まで利用可能!

[https://www.ffgbc.com/club/diagonal\\_run/](https://www.ffgbc.com/club/diagonal_run/)

地域と共生するFFG

大学生による  
球磨焼酎  
販促サークル“Torico”





## 熊本の大学生が球磨焼酎の蔵元を支援

2022年2月1日(火)、熊本銀行は国立大学法人熊本大学と包括的連携協定を締結し、熊本大学が有する研究成果や技術シーズを、ベンチャー創出やアントレプレナーシップ教育を通して地域の持続的発展に貢献する取り組みを進めています。今回は熊本大学の有志4名によって立ち上げられ、現在も球磨焼酎販売促進サークルとして活動中の「Torico」をご紹介します。

2016年4月、熊本県熊本地方に九州では観測史上最も高い震度7の揺れで甚大な被害をもたらした熊本地震。熊本県内の至るところに被害をもたらしました。その熊本地震から復興を目指していた最中、新型コロナウイルス感染症の脅威で復興途中の事業者はさらなる試練を迎えました。そしてさらに追い打ちをかけるように2020年7月の豪雨災害で球磨川が氾濫。流域の至るところが浸水し、さらなる試練を事業者にもたらしました。そうした中、それらの試練から何度も立ち上がろうと奮闘しているのが球磨焼酎27の蔵元です。

球磨焼酎はわが国で4つしかない地理的表示の産地指定が認められた蒸留酒です。地理的表示の産地指定とは、地域の共有財産である産地名の適切な使用を促進する制度で、地域ブランドの確立によって他の製品との差別化を図ることが認められており、球磨焼酎のほか、舌岐焼酎、琉球焼酎、薩摩焼酎があります。その球磨焼酎を製造する27の蔵元の多くが豪雨災害の被害を受けました。そうした復興を目指す蔵元を応援したいと名乗りをあげたのが熊本大学に在学中だった4人の学生でした。



Toricoの定例活動報告会に参加したみなさん



学生が主体的に提案することを後押しする安部美和准教授(中央)

きっかけは2020年2月に開催された経済産業省が主催する「地域ブランド総選挙」への出場。そのテーマとして採り上げたのが球磨焼酎で、審査の結果、優秀発掘賞という名誉ある賞を受賞したのです。「地域ブランド総選挙」は、地域に暮らす学生が地元産品の魅力をSNSで発信するとともに、新たなビジ

ネスアイデアを競い合うコンテストで、熊本大学生4人の「チーム焼酎に夢中」は、球磨焼酎酒造組合と連携して、球磨焼酎の魅力や今後の商品展開についてのアイデアを提案して高い評価を受けたのです。

熊本大学では2021年4月に教養科目「地方創生プロジェクト演習」のテーマとして球磨焼酎を採り上げ、熊本大学熊本創生推進機構の安部美和准教授(現・東海大学文理融合学部地域社会学科准教授)のもとに38名の受講生が集まり、起業の仕方や地方での事業展開の方法を議論しながら、若い世代に球磨焼酎に関心をもってもらう方法を学生主体で考えました。

1年間の授業に終わりが告げられ、教養科目としての活動はいったん終了することになった2022年3月、また同じ学生のメンバーで活動を続けたいとの想いが学生たちから沸き上がり、今年度から活動をサークル化し、東海大学の学生3名を含め、大学の垣根も超えた活動に進展しています。

現在の大学生は、成人した時点でコロナ禍であったことから、お酒と接する機会が他の

世代以上に減少しており、ビールや日本酒、焼酎などお酒の消費量は著しく減少しています。つまり大学生が球磨焼酎を楽しむ機会自体がなくなっているのです。このままでは伝統的な球磨焼酎が廃れてしまうことになる、と危機感を持った大学生が、球磨焼酎をもっとおしゃれに楽しめる飲み方を紹介するなど、若い世代に球磨焼酎の知名度を上げる取り組みを日々考えています。

メンバー総勢20名は、それぞれ販促部門、広報部門、観光部門の3つの部門に分かれて活動しており、お酒に弱い学生や未成年の学生はお酒と直接かわからない広報・観光を担当するなど、分業制を敷いた活動をしています。そして月に1回、サクラマチクマモト5階の「Eggplant KUMAMOTO 桜町総合就職プラットホーム」において活動報告会を実施しています。

2022年11月の活動報告会では、販促部門からはパートナー企業とのコラボ企画で焼酎を使ったカクテル図案のアクセサリーを制作、海外からの渡航者が増加中の福岡市の大濠公園で販売し、予想を超える売り上げが



あったことが発表され、広報部門からは販促部門が考案した全27蔵元のお酒を使ったカクテルレシピや、熊本市の繁華街で球磨焼酎を味わえるバルを紹介するコンテンツをインスタグラムに投稿するなど、今年度インスタグラムへの投稿数346件、フォロワー数1,909人（ともに12月12日現在）など、ファンは着実に増加しつつあることが発表されました。また現在Toricoでは「ガラ・チョコデザインコンペティション2022」と題して球磨焼酎の伝統的な酒器である「ガラ・チョコ」を自由にデザインするコンテストを一般公募で実施しています（一般公募は2022年12月26日で締め切り）。

Toricoの活動の目的はあくまでも球磨焼酎の魅力を発信して、若い世代に球磨焼酎の虜とろこになってもらうこと。これまでこのToricoを引っ張ってきた4年生も3月で卒業します。ここまでの集大成としてToricoでは「球磨焼酎カクテル冊子」をまとめました。球磨焼酎全27蔵元の焼酎を使ったカクテルレシピを中心に、人吉・球磨地方の文化・観光情報や地域の方々とのコミュニケーションで

得た有益な情報などが満載されています。11月の活動報告会では新たなToricoメンバー2人が参加しました。地元の誇りである球磨焼酎の知名度を上げたい、ふるさと熊本を元気にしたい、という想いが集まって、Toricoはこれからも自主的な学生によって活動を続けてくれることでしょう。



Toricoの定例活動報告会の様子

ToricoのInstagramはこちら ▶

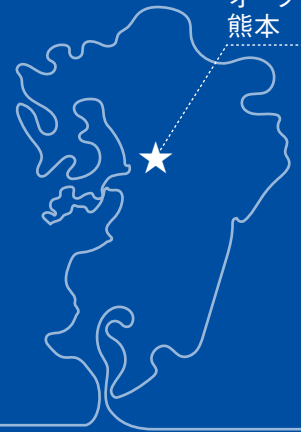


こちらの記事に関するお問い合わせ

熊本銀行ソリューション営業部 金森

電話番号：096-385-1280





# 地域とつながる FFG連携プロジェクト

私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。今回は、地域経済の活性化を目的とした熊本県内企業5社で組成したコンソーシアム「オープンラボ熊本」についてご紹介いたします。

## “地域経済活性化を目的としたコンソーシアム「オープンラボ熊本」設立”

2022年10月26日、熊本銀行はECコンサルで強みを持つ株式会社サイバーレコード、医療・AI等に強みを持つ株式会社ワイズ・リーディング、株式会社熊本日日新聞社、熊本朝日放送株式会社の4社と熊本県内の地域経済活性化を目的とした連携協定を締結し、コンソーシアム「オープンラボ熊本」を設立しました。本協定は、中小企業の経営課題に対するコンサルティングおよびデジタル技術の活用による支援、ベンチャー企業支援、大学発ベンチャー創出・育成にかかる支援、地域経済活性化に資する事項等で連携していくことを目指しています。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い新しい生活様式への対応が求められる中、社会全般のデジタル化ニーズは高まっており、地域企業においても規模に関わらずデジタル化が迫られている状況です。そうした中、身近で頼れる「デジタル化の窓口」をコンセプトとしてコンソーシアム設立に向け検討を重ねてきました。検討を進める過程で、本コンソーシアムの取組として地域企業に対し単にデジタル化を支援するにとどまらず、経営課題をしっかりと深掘りし、コンソーシアムメンバーの知見と技術を集約させたコンサルティング支援を行うことや、新事業・次世代企業の創出につながる創業・起業間もないベンチャー企業の支援、大学発ベン



ソリューション営業部上野部長の設立趣旨説明



北岡常務 挨拶



連携締結の様子





熊本大学・清水副学長



夢プロジェクト「induSTORY」のメンバー



夢プロジェクトとのミーティングの様子

チャーターの創出・育成など、活動の幅を広げ、地域経済の発展に向け多面的な取組を展開していくこととなりました。

現在、「オープンラボ熊本」の取組の一環として大学発ベンチャー創出・育成にかかる支援を目的に、熊本大学熊本創生推進機構が行う学生ベンチャー支援の課外プログラム「夢プロジェクト」との連携を進めています。2022年4月から、熊本の銀行の行員1名を熊本大学に派遣していますが、

本コンソーシアム設立を機に、熊本発の起業家が誕生することを目指し、熊本銀行の人的サポートに加えてコンソーシアムメンバー5社がもつ経験やノウハウを大学に提供しながら、夢プロジェクトに加える学生に対するサポートを行っていきます。

今後も、本コンソーシアムでの取組を通してあらゆる事業ステージにおける地域企業の課題解決に取組むことで、地域経済全体の発展に貢献してまいります。

### このようなお悩みございませんか？

- 経営課題等の相談に乗ってほしい
- デジタル化に関する助言が欲しい
- 売上増など「攻め」のデジタル化を検討したい
- 起業したい方、創業間もないベンチャー企業の方で課題を持っている 等

デジタル化って  
何から始めれば  
いいのかな

業務を  
効率化  
させたいな



困ったな。。

## 「オープンラボ熊本」にご相談ください！

代表企業 熊本銀行 CYRECO Y's READING 熊本日日新聞 KAB 熊本朝日放送

各社の持つ、様々な知見や幅広いネットワークを活かし、課題解決のご支援・助言をいたします。  
詳しくは最寄りの熊本銀行本支店もしくはソリューション営業部までお問い合わせください。

### ■ お問い合わせ先

熊本銀行 ソリューション営業部  
上田・内田  
TEL 096-385-1280

## オープンラボ熊本 構成企業紹介(熊本銀行以外)



### 株式会社サイバーレコード

所在地 熊本市中央区平成3-23-30 4F  
 代表者 増田 一哉  
 設立 2008年8月1日  
 従業員 130名(グループ含む)  
 事業内容  
 ・ECサイト運営代行  
 ・ネット通販コンサルティング  
 ・ふるさと納税運営代行  
 ・地域課題解決業務



### 株式会社ワイズ・リーディング

所在地 熊本市北区高平3-43-11 5F  
 代表者 中山 善晴  
 設立 2007年7月6日  
 従業員 22名  
 事業内容  
 ・遠隔画像診断事業  
 ・AIソリューション事業  
 ・医療系システム開発事業  
 ・シェアオフィス/コワーキング事業  
 ・イベント事業



### 株式会社熊本日日新聞社

所在地 熊本市中央区世安1-5-1  
 代表者 河村 邦比兒  
 設立 1942年4月1日  
 従業員 440名  
 事業内容  
 ・新聞発行  
 ・熊本県、県内自治体からの委託事業  
 ・スタートアップ支援  
 (びぶれすイノベーションスタジオ、熊本市の  
 スタートアップ支援施設XOSSPOINTの運営等)



### 熊本朝日放送株式会社

所在地 熊本県熊本市西区二本木1-5-12  
 代表者 竹内 圭介  
 設立 1988年12月16日  
 (開局 1989年10月1日)  
 従業員 86名  
 事業内容  
 ・民間テレビジョン放送

※HP等の情報より



サイバーレコード増田社長の会社説明



ワイズ・リーディング中山社長の会社説明

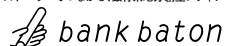


熊本銀行 ソリューション営業部  
 (左から) 上田、内田、金森  
 【お問い合わせ】 TEL (096)385-1280

## FFGは地域が抱える課題解決や 地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の  
取り組み事例はこちら

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア



地方創生に関するお悩みをご相談ください

- 観光振興
- まちづくり
- 産業振興
- エネルギー
- 教育文化芸術
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ  
 営業統括部 地方創生推進グループ  
 【お問い合わせ】 TEL (092) 723-2254



# 天神都心部における オープンスペースの利活用を目指して 「天神明治通りテラス」を開催しました!

2022年11月7日(月)~18日(金)に「ふくぎん本店広場」と「天神ビジネスセンター」で、アフターコロナ時代におけるオープンスペースの有効活用を見据えた実証実験イベントが開催されました。

天神都心部のオープンスペースの利活用を目指した実証実験イベント「天神明治通りテラス」を福岡市・天神エリアの街づくりを推進する「天神明治通り街づくり協議会」、「We Love天神協議会」主催で開催しました。

福岡銀行地域共創部では、ふくぎん本店広場をイベント会場として提供するなど、本イベントへの協力を行いました。

現在、天神地区は、「天神ビッグバン」により各所でビルの建替え工事が行われており、地上や地下にテナントやオープンスペースが増え、将来的な就業者の増加が見込まれています。今回の実証実験イベントは、天神ビッグバンの期待感醸成とあわせて、都心部におけるニューノーマル(※)に対応した空間創出や、今後増加するオフィスワーカーの新しい働き方の提案をするこ

とを目的に開催されたものです。

ふくぎん本店広場では、一部エリアにWiFi環境や電源を整備し、快適なビジネス空間の構築を図るとともに、一日のシーンに合わせたマルシェ(朝食、ランチ、生鮮品等)の出店やイベント等の催しを開催しました。

また、今回の実証実験では九州大学大学院との連携で、定点カメラとAI画像解析技術を用い、各催しを利用人数や滞留に對してどの程度の影響を及ぼしたか把握し分析を行い、今後の持続的な取組や、配置の最適化



明治通りを通行する人が立ち寄るマルシェ



天神ヨルシェのイベントの様子

(※)ニューノーマルとは、「New(新しい)」と「Normal(常態)」をかけた言葉。近年では、コロナ禍における新しい生活様式や働き方などのことを指す言葉として用いられている。

等にも活用する予定です。今後もFFGは、地域活性化や地元事業者の販路拡大など、お取引先の本業支援に資する様々な活動に取組んでまいります。

## ■ 各会場の催し

会場	開催内容
ふくぎん本店広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>【食品物販店】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝ごはんマルシェ・彩ランチ</li> <li>・県産品マルシェ・天神ヨルシェ</li> </ul> </li> <li>【交流スペース】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスに関連したイベントの開催</li> <li>・ボードゲームの貸し出し</li> </ul> </li> </ul>
天神ビジネスセンター1階オープンスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ダ・ボッチャーノ天神(イタリア料理)」店舗前に特設テラス席を整備</li> <li>・「パタゴニア福岡」の食品コレクションPROVISIONSの展示</li> </ul>

地域と共生するFFG

## コミュニティカフェ プロジェクト

ふくはらざいもくてん  
株式会社 福原材木店  
ふくはら いさお  
常務取締役 福原 功夫 氏  
取引店：福岡銀行 八幡支店

北九州市八幡地区。1901年に官営八幡製鐵所の創業と共に全国から働き手が集まり、「鉄の町」として発展をしてきました。働き手と家族が移り住み、多くの家が建ち、この街の材木屋には「家を建てるため」、「大工を探すため」、「材料を選ぶため」、地域の人々が情報を共有する場として足を運んでいました。

この八幡の地で創業131年を迎える株式会社福原材木店では、昔ながらの材木店の役割を果たすため、2022年11月22日に地域のコミュニティをつなぐことを目的としたコミュニティカフェ「ヤハタココ」をオープンしました。

バリスタの経験を持ち、店内でコーヒー豆の焙煎も行う福原常務取締役は地域コミュニティの活性化を目指す本事業への想いを伺いました。



## 特別なコーヒーで地域コミュニティの活性化を目指す コミュニティカフェ「ヤハタココ」をオープン

昔ながらのビジネスマッチングを  
現代に蘇らせるコミュニティ事業

今回のコミュニティ事業の計画は2017年から構想を進め、2019年に建築業界を盛り上げようと地域の人が気軽に意見を出し合える場を提供するイベントを開催したことをきっかけに本格的な事業がはじまりました。

まず、地域の人とのコミュニケーションを図るため、トレーラーでコーヒーを振舞いながら意見交換の場を提供しようと考えました。メーカーにも協力してもらい、2019年の夏と秋の2回、地域と街をつなぐ「おうちカフェ」をコンセプトに当社の駐車場でコーヒーを振舞うイベントを行ったのです。

このイベントでは参加者からアンケートを取り、地域の人の様々な意見を伺いました。その中に、「このあたりにはコーヒー屋がないから

お店を開いてほしい」という声がありました。が、それは地域の人が気軽に集まれる場所がないという課題でもありました。そこで、地域を繁栄させるために地域の人が集まれる材木屋らしい箱を作ろうと考えたのです。

材木屋らしい箱の提供を考えた背景には、幼いころに見てきた当社の加工場がヒントになっています。そこは誰でも立ち寄れる加工場で、大工が鉋かんながけやドラム缶に火を焚いて木を叩き、棟上げの材料作りをしていました。そこに家を建てたい地域の人が柱を探しにやってくるのですが、そこで大工と巡り合い、要望を話していく過程で家を建てる約束を取り決めマッチングし、商売が生まれていたので。私はこの光景を鮮明に覚えていて、加工場という人が自由に出入りできる空間でBtoBやBtoCの商売が自然に成り立っていた時代でした。



昔の福原材木店の外観



昔の木材市場での競りの様子

しかし、現在はデジタル化が進み人と人がリアルで会う機会が減少しています。コロナ禍という影響もあり、昔ながらの人が集まれる空間がないと思ったときに、材木屋がその空間を作る役割を担うべきだという使命感から今回のコミュニティ事業を立ち上げたのです。

### コロナ禍が事業計画を見直すタイミングになり魅力的な物件と出会う

2017年にコミュニティ事業の構想を進め、すぐにでも事業を始めようとしていたのですが、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で事業計画が思うように進行できなくなりました。当初の計画では、本事業の中心であるコミュニティカフェは新築物件での経営を想定していましたが、コロナ禍で事業計画を再検討している期間に、本社から斜め前にある旧保険会社のオフィスビルが売りに出たのです。それを知った私はすぐに購入の決断をしたのですが、コロナ禍でカフェを経営するということはリスクが大きいという懸念がありま



内覧会の様子(右から福原常務、福岡銀行占野監査役(八幡支店 元支店長)、福田支店長)

した。そんな時に、知人から事業再構築補助金のことを聞いたのです。

この事業再構築補助金は、福岡銀行に相談したところ丁度専門部署を立ち上げたというタイミングとのことだったので、スムーズに申請の協力をしてもらいました。

### 街を歩く人が気軽に集まれる空間として人をつなぐコミュニティカフェをオープン

2022年11月22日、いい夫婦の日に「八幡のまちのココに集う」というコンセプトから、屋号を「ヤハタココ(YAHATA COCO)」としたコミュニティカフェをオープンしました。自家焙煎のこだわりの特別なコーヒーを提供し、「人と地域とをつなぐコミュニティカフェ」を目指しています。

ヤハタココは、地域の方々に喜んでいただけるようなモノ・コト・ヒトとのつながりが生まれるきっかけになるべく、3つの運営事業を取り入れています。

一つ目が、オリジナルブレンドを自家焙煎する焙煎室と、憩いの場となるようカフェを習慣にするコーヒースタンド。このコーヒーを飲むに人が集まり、そこで人と人とのつながりができるきっかけになるため、焙煎からこだわった特別なコーヒーを提供します。

さらにこのコーヒースタンドでは、雑貨や食材など、アジアをはじめとした国内外の商品





焙煎室でコーヒー豆の焙煎をする福原常務

を多数陳列し販売する、日々新しいことを追求していく焙煎&カフェ提供ブースとして活用していきます。

二つ目が、起業家が多い北九州市で新たな挑戦をする人を後押しするシェアキッチン・シェアブースです。このシェアスペースでは開業を目指す方がテストマーケティングを実施できる空間を提供します。

シェアキッチンには、作り手と買い手がフラックに会話ができるように肘を置ける高さのカウンターを設置しています。ここで生まれた会話をきっかけにビジネスにつなげてもらうのが目的ですが、そこで特別なコーヒーを片手に持ち、落ち着いた空間での会話を楽しんでもらいたいと思っています。



店内を見渡すことができるシェアキッチン



コーヒースタンドとシェアスペース



焙煎されたコーヒー豆

開業を目的にテストマーケティングを実施する方には、建設面での支援、金融機関や保険の紹介、共同イベントの開催などで開業に向けたサポートをしたいと考えています。

これからはシェアスペースを利用してもらう方の募集を拡大し、地域を超えた多くのコミュニティの創出を目指します。

三つ目が、店舗2階に設置したコミュニティスペースです。ここでは習い事教室やセミナー、作家の作品展示や町内会議、イベントなど多種多様な利用方法を準備しており、子供・学生・



店舗2階のコミュニティスペース

子育て世代・年配の方・留学生など、幅広く地域の方が交流できる場として作りました。

## 店内と外をつなぐ空間「ホワイエ」を活用した「縁側」の魅力

コミュニティカフェとして店舗を改装していく中で一番こだわったのは「縁側」です。

縁側の魅力というのは中と外の空間を遮る壁がないことです。昔ながらの平屋の家では縁側に座っていると隣の家の人が話しかけてきて会話が生まれていました。家の中と外をつなぐ空間である壁がない縁側が地域をつなぐコミュニティとなつているのです。



縁側の役割を果たす大きな窓は店内と外をつなぐ空間となっていて、黄色の窓から差し込む光は黄昏感を生み出す

ヤハタココでは、店内と外をつなぐ役割として大きな窓を設置しており、ここが縁側としての機能を果たします。この中と外をつなぐ空間のことを建築用語で「ホワイエ」といい、私が一番こだわっている点であり、この考え方は当社の建築部門「エスプレッソホーム」の建築リフォーム事業に色濃く反映されています。

このホワイエという空間があることで店内の様子が分かり、入りやすさが格段に上がるのです。

## 地域の人がココに集まる コミュニティカフェを目指して

ヤハタココを訪れる人が地域のコミュニティを広げ、商売につなげる場になればと思っています。ココに来れば新しい出会いがあり、それが訪れる人の生活の中でルーティンになるような空間の提供を目指しています。

「ココに集合ね」「ココで待って」「ココに行こう」そんな声がこの八幡のまちに溢れ、人と人、地域と人の笑顔が続くよう、老舗材木店の役割を果たしてまいります。

### 株式会社 福原材木店

- 所在地:〒805-0069 福岡県北九州市八幡東区前田3-2-1
- 電話番号:093-662-4131(代表)
- 設立:1974年4月(創業1891年)
- 従業員数:12名
- 代表取締役社長:福原 俊雄(ふくはら としお)氏

福原材木店ホームページ ▶

建築・リフォーム部門  
「エスプレッソホーム」 ▶



福原材木店外観

### ヤハタココ

- 所在地:〒805-0069 福岡県北九州市八幡東区前田2-4-11
- 電話番号:093-663-0855
- 営業時間:7:30-18:00
- 定休日:日曜日、祝日

ヤハタココInstagram ▶



ヤハタココ外観



FFGが提供するビジネスマッチング

ビジネス マッチング システム

# FFG BMS



新たな取引を開拓したいとき、BMSに情報登録するとFFGネットワークによるきめ細やかなサポートで、簡単かつ効率的に自社の製品や技術を発信できます。このコーナーでは実際にご登録されているマッチング可能な企業様をご紹介します。

## 株式会社 横鹿

よこしか

「ご飯炊き土鍋」でお客様に炊き立ての美味しいご飯を提供しませんか？

### お勧めのポイント

有田焼窯元と共同開発した「ご飯炊き土鍋」で炊き上げるお米は、遠赤外線効果によって同じお米でも味の違いが感じられます。固形燃料を使用するためスタッフが張り付くことなく簡単に炊き上げることができ、目の前で湯気が上がりお米が炊き上がる臨場感がお客様の満足度向上につながります。専用コンロとのセットをご提案でき、サンプル品のご準備も可能です。

### 企業情報

株式会社横鹿は、和食店や旅館といったプロユースの方への器の卸問屋です。有田焼、波佐見焼、三川内焼を中心とした磁器をはじめ陶器、ガラス、錫、木製の器や厨房備品など幅広く商品を取り扱っております。

各地窯元と協業されているため、オーダーメイド商品の開発の相談も受け付けております。



こんなニーズがある事業者様におすすめです

- ◎お客様に土鍋の炊き立てご飯を提供し、料理の差別化を図りたい。
- ◎調理の手間は増やさず、お客様の満足度を高める演出を提供したい。

【所在地】 長崎県佐世保市木原町1834  
【業種】 陶磁器卸売業  
【紹介支店】 十八親和銀行 早岐支店



提供企業・商品・サービスについてのお問い合わせは、近隣のお取引のある銀行窓口を通じてお願いします。

FFG行員が紹介する  
イベント参加  
の  
すゝめ

# うきは市分散型アート展 「UKIHA DENKEN ART MONTH」 開催のご案内

福岡銀行地域共創部では、魅力ある地域を創造するため「地域が抱える課題解決」や「地域経済の活性化」に主体的に取り組んでいます。  
今回はうきは市で開催される「UKIHA DENKEN ART MONTH」をご紹介します。

福岡県うきは市は、耳納連山から湧き出る良質で豊富な地下水と九州一の大河筑後川などの豊富な水資源のもとに生産される「フルーツや野菜、加工品」などの「食」、こうした自然が育む森や名水、棚田、そして往時の姿を今に伝える「白壁の街並み」など、多くの観光資源を有するまちです。古くから連綿と続く、「人」ともの、「土地と自然」、「歴史と文化」が織り成す風景と体験が、日常に埋もれた感性を呼び戻してくれます。

そのようなうきは市で、2023年1月から2月にかけて「UKIHA DENKEN ART MONTH」が開催されます。江戸時代から続く町割と、明治〜大正期の往時の様子を色濃く残す「筑後吉井重要伝統的建造物群保存地区」にある、築100年を超える古民家「鏡田屋敷」と「みなも（碓井邸・堀江邸）」を活用したアートイベントです。「アート」という媒体を通して表現されたうきは市を「観る」

ことで、地域外の方にうきは市のことを知っていただくだけでなく、地域の方にもいつもと違った視点で作品を観ていただき、何気ない日常の風景にあるうきは市の魅力を再発見していただける企画となっています。

本イベントは、うきは市の魅力創出を目指して、地元事業者である株式会社sumugiがうきは市、福岡銀行と連携し、観光庁が実施する地域経済を支える観光の復興に向けた「地域の稼げる看板商品の創出事業」の補助金を活用して実施する事業です。福岡銀行地域共創部が当社から委託を受け、iBankマーケティングによるターゲットインブroadの配信など、本イベントのプロモーション支援を担っています。

うきは市の営みを新しい角度から観て、知ることが出来るイベントとなっていますので、是非、この機会にうきは市に足を運んでみてはいかがでしょうか。



紹介行員

福岡銀行地域共創部  
山下 祐紀



イベントの詳細は、  
公式WEBサイトを  
ご覧ください。





# UKIHA DENKEN ART MONTH

## アートを通してうきはを「観る」

UKIHA DENKEN ART MONTHは、「筑後吉井重要伝統的建造物群保存地区」の中にある建物を活用し、分散型で開催するアートイベントです。

会場となる2つの建物はどちらも築100年を超える古民家で、この土地の歴史と物語を紡いできました。

本イベントでは、「アート」という媒体を通して表現されたうきはを「観る」ことで、地域外の方にうきはのことを知っていただくだけでなく、地域の方にもいつもとは違った視座で作品を観ていただき、何気ない日常の風景にあるうきはの魅力を再発見していただきたいと思います。

福岡県うきは市



### 鏡田屋敷

会期：2023年1月7日(土)～2月5日(日)

定休日：月曜日(祝日の場合は翌日)

開館時間：11:00-16:30 入場料：500円

〒839-1321 福岡県うきは市吉井町若宮113-1

\*駐車場は市営の無料駐車場をご利用ください。



鏡田屋敷Facebook

### 展示アーティスト



さのなお  
佐野 直  
Sano Nao



いくしまくによし  
生島 国宜  
Ixima Kuniyosi



きたむらみか  
喜多村 みか  
Kitamura Mika



とみざわ だいすけ  
富澤 大輔  
Tomizawa Daisuke

### 「Layoverレポート」展



「Layover」展ではこれまで2021、2022年に、日本とコロンビアの作家同士が作品を互いの国に送り合い、展示を行ってきました。交流展の中で、昭和初期の日本からコロンビアへの移民の多くが福岡県浮羽郡（南部筑後川沿岸の中農層）出身者であることが分かりました。今回、うきは市で「Layoverレポート」展を開催し、これまでの経緯や今後の展望を発表します。

会期中イベントやワークショップも開催を予定しております。詳細情報は、鏡田屋敷facebookをご覧ください。



### みなも

会期：2023年1月7日(土)～2月26日(日)

定休日：火曜日・水曜日

〒839-1321 福岡県うきは市吉井町1302

\*各部屋に参加アーティストの作品が展示されます。  
宿泊予約は公式サイトもしくは電話にて承ります。



みなも公式サイト

### 展示アーティスト

碓井邸101：佐野 直

碓井邸102：佐野 直、生島 国宜、喜多村 みか、富澤 大輔

碓井邸103：富澤 大輔

碓井邸104：生島 国宜

堀江邸201：喜多村 みか

### 連携イベント

下記の地域でも伝統的建造物群保存地区内で、アートや工芸、地域の食が楽しめるイベントを開催しています！ぜひ九州の伝建地区を回ってみてください。



DENKEN WEEK IZUMI 2023

会期：2023年2月4日(土)～2月12日(日)

場所：RITA 出水麓 宮路邸  
鹿児島県出水市麓町18-35



公式Instagram



DENKEN WEEK KOJIRO 2023

会期：2023年1月28日(土)～2月5日(日)

場所：長崎県雲仙市国見町 神代小路



公式Instagram

vol.23

# START UP Company

今月の注目スタートアップ

ここで紹介するスタートアップ企業は、ふくおかフィナンシャルグループの投資会社 FFGベンチャービジネスパートナーズが運営するベンチャーファンドが投資しています。



## P・マインド

#新しい技術で、医療の未来を拓く

エイト  
**ait** aid  
innovation  
technology

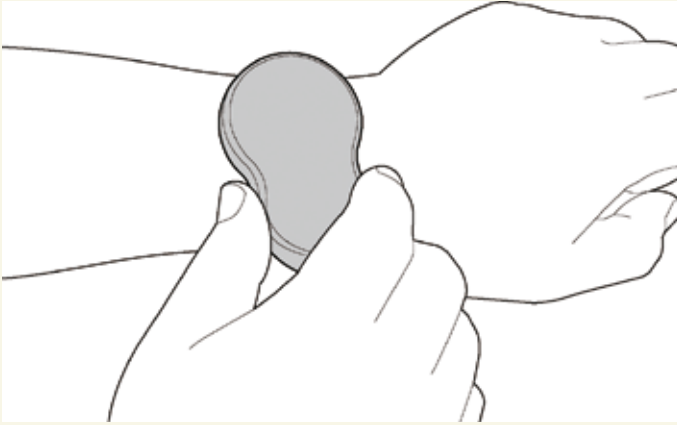




## 日本初の疼痛緩和治療器とは？

弊社製品のエイトとは、複数の周波数の微弱な交番磁界(※)を照射して治療する医療機器です。

神経細胞に直接作用する一方で、副作用が発生する可能性が限りなく少ない特殊な磁界技術を用いた製品となるため、痛み(疼痛)を始めとした神経領域における治療困難な疾患に関して安全かつ有効な治療の提供を目指しています。



パッドを治療したい部位にあてて使用する

日米欧中など世界各国にて特許を取得済みであり、2022年には「交番磁界治療器」という新しいカテゴリにおいて日本初の医療機器として薬事承認を得ています。

(※)時間と共に大きさと方向が変化を繰り返す磁界。導体に電流を流すと、その周りには流れた電流の大きさに応じた強さの磁界が生じる。

## P・マインド創業背景

P・マインドは、熊本発の医療系スタートアップ企業です。

九州の医療機器ディーラーである株式会社メデイカル・アプライアンスの創業者である木下が、医療機器販売を行う中で「真に患者に貢献できる医療機器を自分たちでも作りたい」という信念のもと独自の研究開発を経て設立した企業です。

長年にわたる「細胞への影響の研究」によって、世界初の副作用が限りなく少なく、安全な「交番磁界を用いた治療装置」の開発・製造に成功しました。

その後、医薬品・医療機器の開発経験を有する経営陣が参画し、大型助成金の獲得、大手上場企業である製薬企業・医療機器メーカーからの出資を受けて、研究開発・販売を加速させています。

## P・マインドのミッションと今後の展望

日本国内の疼痛の推定患者数は約1200万人以上といわれています。

エイトにより、今まで治療困難、薬の服用を懸念していたような患者様にも治療提供することができ、「痛み」により生活に様々な支障が出ている方々のQOLに貢献できるものとして期待されています。

まずは痛み治療の領域で患者のQOL改善を実現し、その後、他の中枢神経領域にて同様のコア技術を用いた製品展開を予定しています。人々のQOLをよりよくすることをミッションに、世界初の革新的な技術を活用した安全性と有効性の高さを両立した治療方法を実現すべく日々活動しています。



### 会社概要

#### 株式会社P・マインド

代表取締役CEO 木下 巖  
代表取締役COO 虞都 韻  
所在地 熊本市北区徳王2-8-6  
メールアドレス contact@p-mind.co.jp  
ホームページ https://www.p-mind.co.jp/







イベント登壇者 (敬称略)	
Day1	
九州大学 主幹教授、都市研究センター長、総長補佐 馬奈木俊介	
株式会社大島造船 取締役 経営本部 副本部長、総務部長、人事部長 下田憲一	
電源開発株式会社 火力エネルギー部 部長 飯田浩道	
ダイヤソルト株式会社 ダイヤソルト研究所 所長 山田文彦	
株式会社十八親和銀行 代表取締役 副頭取 大庭真一	
九州経済調査協会 調査研究部 次長 藤井学	
長崎県 企画部 産業労働部 政策監 三上健治	
リンカーズ株式会社 取締役 加福秀互	
Day2	
シンワラボ株式会社 代表取締役 加藤シゲキ	
有限会社山崎マーク 代表取締役 山崎秀平	
株式会社NTTデータ経営研究所 執行役員 村岡元司	
日産自動車株式会社 日本事業広報渉外部 主管 高橋雄一郎	
住友三井オートサービス株式会社 EV&カーボンフリー戦略推進部 部長 中村憲治	
川添酢造有限会社 久保桂奈	
株式会社大村湾リゾート 最高執行責任者 片山智弘	
(一社)山と海の郷さいかい 代表理事 橋本ゆうき	
Day3	
九州文化学園高等学校 2年生 國嶋元乃	
総合電機株式会社 代表取締役 佐藤淳一	
スマートエナジー熊本株式会社 代表取締役 横尾将	
アークエルテクノロジーズ株式会社 代表取締役CEO 宮脇良二	
長崎大学 経済学部 准教授 山口純哉	
株式会社大村湾リゾート 最高執行責任者 片山智弘	



企画担当者

**辻 和一郎**

(十八親和銀行ソリューション営業部から  
西海クリエイティブカンパニーに出向)



会社概要

**株式会社 西海クリエイティブカンパニー**

所在地 長崎県西海市西彼町喰場郷1686番地3  
代表 宮里 賢史  
創業 2017年12月  
資本金 1,100,000円



トークセッション後は、西海市産の食材を使用した脱炭素に向けた地産地消フード（猪肉のローストビーフ、ココロギ配合パンズのハンバーガー等）を提供し、参加者同士の交流会を実施しました。

また、会場の中庭ではCO<sub>2</sub>フリー電気（電源：日産リーフ）を利用したインスタレーションアートの展示も実施しており、光と音の演出で持続可能な未来を表現した作品を展示しました。

西海市は、2021年にゼロカーボンシティ宣言（2050年カーボンニュートラル実現）を行い、中心政策として、「脱炭素社会に向かうまち西海市」を掲げております。

今後は、地球温暖化防止対策をはじめ、江島沖洋上風力発電の促進区域指定への取り組みや、松島火力発電所の高効率発電システムへの転換、市内産木材の生産、加工・消費の循環を目指す「緑の産業」創出など、脱炭素社会に向けたモデル地域づくりや産

業、地域振興を強力に推し進めていきます。

本イベントは、来たる脱炭素社会をリードする人材の育成と事業が生まれるまちを目指す上で、カーボンニュートラルの共通意識を持った人の繋がりを創り、実行に移すためのイベントとなり得たと感じています。

西海市と西海クリエイティブカンパニーは、今回の取り組みを活かして脱炭素を中心としたまちづくりを継続し、ローカルからイノベーションを起こし続けてまいります。

# GOLF MEGA STAR

vol.5

ゴルフ界で輝く新星を  
紹介するコーナーです

高校生ゴルファー

## 林田直也

HAYASHIDA NAOYA

### Profile

2004年12月1日生まれ。A型。  
福岡県北九州市出身・在住。冲  
学園高等学校3年生。ゴルフ部  
主将。身長177センチ。父親と兄  
の影響で4歳からゴルフを始め  
る。高校卒業後は日本大学ゴルフ  
部に進学。



### 高校生ゴルファーの 日本一に輝く

2022年8月、高校生ゴル  
ファーの日本一を決める「全国高等  
学校ゴルフ選手権大会（緑の甲子  
園）」が開催され、男子個人の部で  
1位に輝いたのが、冲学園高等学  
校3年生の林田直也さんだ。

また同月、国内男子ゴルフツアー  
「Sansan KBC オーガスタゴルフ  
トーナメント2022」に出場し、  
ベストアマチュア賞を受賞。さらに、  
10月開催「いちご一会とちぎ国体」  
では2位タイと大健闘した。



「緑の甲子園」で優勝杯を手に





## 小6でベストスコア69 中高一貫の沖学園へ！

林田さんは北九州市小倉南区出身・在住で3兄弟の真ん中。

「幼稚園の頃、ゴルフ好きの父親がショートコースに連れて行ってくれた記憶があります」

6歳の時、時松隆光ときまつ たかみつプロを育てた篠塚武久しのづか たけひこ先生のもとで本格的にゴルフを習い始める。

「フィンフィンガーグリップが自然に身に付きました」

小学生になると全国大会で優勝するようになり、小学6年生でベストスコア69をマーク。



「緑の甲子園」に参加した沖学園のメンバーと記念撮影



「九州アマチュア選手権競技」でのプレー

中学から中高一貫教育の沖学園

(隆徳館) ゴルフ部に進んだ。

「ゴルフ部の朝練は6時半から始まるので、毎朝4時半に起きて北九州市の実家から福岡市へ始発の電車で通学していました」

練習で家に帰り着くのが夜8時を過ぎるときもあり、この生活を約6年間続けたのだから表彰ものだ。

### 諦めない気持ち 今の活躍に繋がる

好きな言葉は「諦めない」。

「中学2年生の九州ジュニアでは始

めスコアが悪かったのですが、最後

まで諦めずにプレーしたら、予選通過の14人目に残りました」

高校2年の終わりにスランプに陥り、クラブを握るのが怖くなったが、逃げ出さず地道な練習を続けた。その甲斐あってか半年くらい経つと徐々に調子が戻ってきて、高校3年時には高校生ゴルフ日本一という輝かしい称号を手にした。

2023年春には高校を卒業し、

日本大学のゴルフ部に進学する。

「大学ではJGAナショナルチーム入り、海外プロツアーのメジャー大会に出場することが目標です！」

諦めない

林田直也

Q.好きな言葉は？

- Q.ドライバー平均飛距離は？ … 290ヤード
- Q.ベストスコアは？ … 63 (阿蘇やまなみリゾート)
- Q.得意なショットは？ … アイアン
- Q.尊敬している人は？ … ソフトバンク柳田悠岐さん。野球を楽しむ姿がカッコいい!
- Q.ストレス解消法は？ … 愛犬(チワプー)と遊ぶ!
- Q.好きな食べ物は？ … お肉が好きです!
- Q.好きなドラマは？ … 今だと「Silent (サイレント)」
- Q.好きな音楽は？ … 緑黄色社会「Melal (メラ)」。明るく前向きになれる気分が上がる!

林田直也さん

Q & A



九州の星  
Star of Kyushu

| 79 |

頑張るあなたを  
応援するコーナーです

「奨励会」入会も視野に入れつつ  
まずは熊本2大タイトル制覇が目標！







将棋 公文杯小学生将棋名人戦 優勝

将棋 熊本県アマ棋王戦 優勝

## 日本一の小学生棋士

2022年4月、「公文杯小学生将

棋名人戦」で優勝し、熊本県では初となる「小学生名人」の座に就いた嶋田旬吾君。歴代優勝者に渡辺明名人、羽生善治九段ら将棋界のスターが名を連ねる大会だ。また同年10月、熊本県アマチュア将棋界の2大タイトル戦の1つ、「県アマ棋王戦」で大人を負かし、小学生初の「県アマ棋王位」に輝いた。

将棋との出会いは年長の夏。家族旅行で泊まった天草の旅館にあった将棋盤に興味を持ち、父親から駒の動かし方を教わった。その年、熊本地震の影響で1年だけ祖父の家に住んでいたため、祖父と毎日のように将棋を指した。翌年の2月から熊本市の将棋教室に通い出し、

めきめきと上達した。

旬吾君は「塾に行く時間がもったいない。勉強は学校の授業で十分」と、塾に通わず家では宿題以外はしない。それでも成績が良いのは将棋で培った集中力だろうか。さぞや将棋漬けの毎日…かと思いきや、ドラマが好きでよく観るといふ。「ドラマは『半沢直樹』が好き。好きなドラマは繰り返し観て考察します」。

いずれはプロ棋士を養成する日本将棋連盟の「奨励会」入会を視野に入れているが、目下の目標は熊本の2大タイトル戦を制覇すること。県アマ棋王戦は制覇したので、残るは肥後名人戦。着実に「勝ち」を積み上げている。

## 嶋田 旬吾

SHIMADA SHUNGO

Age12 小学6年生  
熊本市中央区在住



▲父親が旬吾君の将棋記録をノートにまとめている



▲「県アマ棋王戦」に駆け付けた祖父と一緒に。祖父は旬吾君の最初の師匠でもある



▲「小学生将棋名人戦」表彰式の様子

FFG ビジネス  
コンサルティングの

# 釣道

ちよっと  
つりみち

「唐津の碧い追憶  
鮎色のマハゼ編」

Vol.16



ちびフグ釣られて激オコ♡



①朝焼けに浮かび上がる唐津湾 ②海に浮かぶ鳥居は荘厳な光に映える ③クリクリした目が可愛いマハゼ ④波止で和む筆者

北部九州に生まれた私は、実は恵まれているのかもしれない。

子供の頃から親しんだ、耳なじみのある地名や日常的な景色。それが実は世界的にも有数の景勝地であったり歴史的にも重要な遺構であったりする。FFGの拠点がある福岡市の周辺は、大陸から近い位置にあり、遠い昔から大いなる歴史の流れの中に置かれてきた。元寇の舞台となった博多湾だけでなく、その西側、糸島を跨いだ先に間口の広い内湾がある。その海域は唐津湾と呼ばれ、糸島半島の対岸となる東松浦半島には太閤秀吉や諸大名が唐入りの戦準備で陣入り・常駐し、短い間だが政治経済の中心地となっていたこともあるのだ。実はこの静かな郊外の海は、世界的に著名な人物から生涯愛された景勝地でもあることや、その景観は歴史の中で人工的に築き上げられたものであることは案外知られていない。

幼少の頃、幼馴染の親友から虹ノ松原にあるホテルと海で、博多湾では見られない珍しい魚やクラゲを見た話しを聞いて、いってもたつてもいられなくなり、祖父母

にせがんでようやく連れて行ってもらい見ることができたネコザメの珍奇なカタチ。レアなおピクラゲこそ見れなかったが、西九州道が整備され行きやすくなった唐津に来ると、そんな追憶が甦る。

また若い頃、この虹ノ松原や、鏡山にドライブで行かれた方も多いと思う。近年では唐津くんちもメジャーになり、湾の真ん中に浮かぶ高島の宝当神社は、宝くじが当たるご利益ある神社としてバラエティ番組等で紹介され全国的にも有名である。

話を戻そう。映画「グラン・ブルー」でその名を世界に知られたフランスのフリーダイバー、故ジャック・マイヨール氏。上海で生まれた彼は、幼少のころ唐津を訪れておりその頃に見た七ツ釜の海中でイルカに出会い、その後の運命を決定づけられたという。そして世界的な名声を得てからもこの唐津にお忍びで来ては寿司をつまんでいたと聞く。そんな唐津はもともと佐賀県内第二の都市であったが、平成の大合併により6町2村が吸収され唐津藩城下の港湾都市だったイメージから、今や東松浦半島の大平や七山村を

含む広大な地域に跨るようになっていく。世界的なダイバーと自分を重ねるわけではないが、そんな唐津は私にとっても釣り好きになる原体験をくれた土地かも。

この素晴らしい海は白砂青松の虹ノ松原や、松浦川などのイメージもあるが、呼子や仮屋湾のリアス海岸の地形や、七つの離島などあらゆる釣りに適した環境がそこにある。それに幼い頃の原体験が重なり私は誘われるのだろう。

初冬なのにポカポカ陽気の週末、半島の付け根の小港にある河口の堤防で筆者はまどろむ。潮が満ち始めた河口は、さざ波が規則的に陽の光を反射し臉をくすぐる。同時に竿を握っていた右手に小気味よい生命反応が伝わってきた。リールを巻くと秋を越え冬支度をした鮎色の魚体が目に入る。天ぷらにすると美味なマハゼが釣れてくれた。思えば子供の頃、同級生と冒険がてら初めて海に行つて釣れた愛らしい懐かしい魚だ。季節外れな心地よい陽光に煌めく川面、鼻腔を擽る潮の香に、ベン・E・キングの「STAND BY ME」のイントロが聞こえた気がした。



# 長崎だより

長崎の情報を  
お届けします

FFG調査月報の姉妹誌「ながさき経済」を発刊している、ふくおかフィナンシャルグループの長崎経済研究所。長崎の旬な情報を提供するコーナー「長崎だより」の今月号は、合資会社 吉田屋 代表社員 吉田 嘉明様から「創業百年、これからの100年」と題し寄稿していただきました。

## 長崎経済研究所による「ながさき経済web」随時更新中!



当研究所が発信する最新の情報をメールでお届けします。

メールマガジンの登録はこちら▶



ながさき経済web画面

## お問い合わせ

### 株式会社長崎経済研究所

長崎市銅座町1番11号  
十八親和銀行本店内  
TEL095-828-8859



### 長崎経済研究所とは

長崎県の経済・社会・産業動向などに関する調査研究及び企業経営や県民の生活のお役に立つ情報をご提供するとともに、各種経済・文化団体の事務局活動等を通じて、地域社会に貢献することを目指しております。



# 創業百年、これからの100年

寄稿 吉田 嘉明

吉田屋の伝統と歴史  
今年、吉田屋は創業106年を  
迎えました

吉田家には十二代前までの家系図が残っております。先祖代々の歴史が刻まれた家系図で、1688年(元禄元年)からの記録です。

本家八代目(別家三代目)の吉田幸須計こうすけの記録によると、1863年(文久3年)に蟬せみ絞り方を始め、1874年(明治7年)まで蟬商せみあらいの方をしていました。その後酒造りをお思い立ち暫く酒造りを続けますが、1888年(明治21年)より煙草製造を始め、1905年(明治38年)煙草製造が政府の専売となったことから煙草製造は廃業。以降、有家銀行(後の十八銀行に統合)の開設などを経て、九代目吉田千代吉ちよきよが再び1917年(大正6年)に酒造業を開始しました。ここから今年106年となります。



大正6年造り酒屋創業当時は創業者千代吉とさく夫妻の名前から酒の銘柄を「千代菊」としていたそうですが、他に商標登録されていたため後に「萬勝」に変更されました。大正11年1月「萬勝」を商標登録する。



Profile

合資会社 吉田屋

よしだ よしあき  
代表社員 吉田 嘉明



長崎県の南島原市で酒造りをしております吉田嘉明と申します。

大正6年より続く日本酒蔵元「吉田屋」の長男として生まれ、昭和59年東京農業大学卒業後に入社。平成18年より酒蔵四代目(吉田家十二代目)として日々酒造りに挑んで参りました。





## 伝統技法「撥ね木搾り」による工法

吉田屋では、昔ながらの撥ね木搾りの槽が、そのまま残っていました。今から25年ほど前に修復して再び使い始め今では仕込んだ醪(もろみ)発酵したお酒のもと(全てをこの撥ね木の槽で搾っています)。

巨大な一本の木(約8メートル)である撥ね木を使って、梃子(てこ)の原理によつて微妙な圧力をかけて丁寧に搾り上げるのですが、まず酒袋にもろみをつめて、大きな枠である槽の中に敷き並べます。その上から蓋をして

撥ね木を使って圧力を掛けて搾り出します。

この撥ね木をうまくコントロールしながらろみを搾りだしていく作業には大きな阿弥陀車(あみだぐるま)を使いますが、この作業も当然ながら手作業。圧力のかかり具合をじっくり見ながら少しずつ調整します。

機械やコンピューターなど一切使いませんから、職人としても最も緊張する瞬間でもあります。さらに1トンもの重石(おもし)を乗せ、じっくりと搾り出される原酒は独特な味わいとなつていきます。

吉田屋では昔からのこの撥ね木搾

りを守り続けています。この方法によつて作られる日本酒は、機械による搾りとは違い、とてもまろやかな、そしてふくよかな味わいになります。

昔から伝わる伝統と技術をこれからも守り続け伝えていきたいと思

います。2017年には、百周年を記念してクラウドファンディングで、オリジナルブランド「萬勝(ばんしょう)」を登録した当時のラベルを復刻し、地元長崎の山田錦を用いた純米吟醸酒を数量限定で造りました。

また、2018年6月には「にっぽ

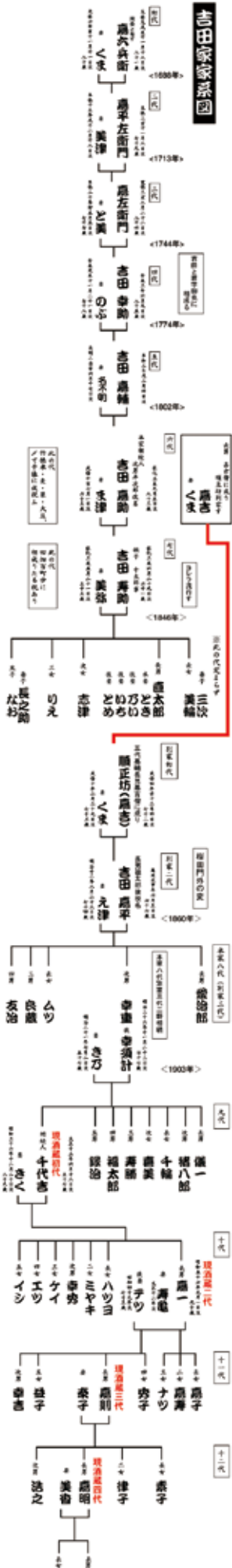
んの宝物JAPAN大会」が東京汐

留で開催され、当蔵の「はねぎちゃんちの手作り甘酒」が新体験部門でグランプリを獲得しました。

そして、8月には「にっぽんの宝物」世界大会2018 in シンガポール」に出場し、見事最優秀賞を受賞いたしました。

シンガポールのセンターサ島にあるシャングリラ・ラサセンターサリゾート&スパで開催され、シャングリラホテルのシェフに我々の商品を食材として調理をしていただいて、

1. オリジナル商品: 調理前の商品そのものの評価





撥ね木をコントロールするのも手作業。ロープ一本で阿弥陀車を動かします



この大きな木が撥ね木と呼ばれます

たつてのきつかけや「想い」「こだわり」  
 3. 人(プレゼン含む)：その人を応援  
 したいか、ファンになるか  
 4. コラボ料理・味：オリジナル商品  
 の素材を生かし、革新的で美味  
 しいコラボ料理になったか  
 5. コラボ料理・見た目：コラボ料理  
 の見た目の美しさ  
 の5項目で審査されました。

させていただきました。シェフが  
 作ってくださった料理は「焼ホタテ  
 甘酒とハーブのジュレとともに」で、  
 シェフ曰く「大地の恵みのお米を  
 使った甘酒に海の物を合わせた料  
 理を考えた」そうで、この甘酒を  
 使ったソースが甘酒の甘味を残し  
 つつ、焼ホタテや野菜のうまみを引  
 き立たせるソースに仕上がってい  
 て、審査委員からも「良い形で進化  
 していて、全く新しいニューソース  
 が生まれた」と評価されました。





写真提供: にっぽんの宝物事務局

大会終了後、「はねぎちゃんちの手作り甘酒」から「百年甘酒」と名称を変え順調に売り上げも上がって来ました。

昨年2021年夏に東京農大短期大学部醸造学科を卒業後、茨城にある来福酒造で3年間修業を積んだ息子が帰って来ました。昨年の仕込みで純米吟醸酒を1本自分の酒を仕込みそれが約3ヶ月で完売しました。酒銘は「BANG」、今年はさらに2種類、純米大吟醸と純米酒を加え、YouTubeやSNSを活用したPRにも精力的に取り組み、消費者と日本酒の距離を縮めていければと思っています。

「伝統とは革新の連続である」伝統を守りたいからこそ常に新しいチャレンジを続ける、革新し続けることで吉田屋の伝統をこれから1000年守り続けていきたいと思えます。



写真提供: にっぽんの宝物事務局



焼ホタテ 甘酒とハーブのジュレとともに



▲柿右衛門倣製錦葡萄栗鼠文花瓶 仏国・シャンティイ窯 H23×φ12 口径φ5.7 高台φ8cm

●シャンティイ窯  
コンデ公ルイ=アンリ・ド・ブルボン(1692年～1740年)が18世紀前半に開窯し、柿右衛門様式の写しを作ったことで知られる。

十八親和アートギャラリー  
Juhachi Shinwa Art Gallery  
学芸員 便り

当館で所蔵する作品を紹介します

十八親和アートギャラリー開館10周年記念

特別企画展第4弾「郷土画家～畑農照雄の油彩画」  
「縁起ものと現代の陶工展」  
会期:2022年12月9日(金)～2023年1月17日(火)

当館の陶磁器コレクションは、その多くが肥前のもので、染付を中心とした大皿、花瓶、壺、細工物などを陶磁器展示室2で公開しています。2022年度は、この展示室にある作品の一部を展示替えし、これまで展示する機会がなかった作品を「肥前の名工展」、「茶陶展」とテーマを設定してご紹介してきました。開催中の「縁起ものと現代の陶工展」にて展示している(柿右衛門倣製錦葡萄

栗鼠文花瓶)は、仏国・シャンティイ窯のものでとされています。ぽつぽつと丸みを帯びたヒョウタンの器形全体に余白を残しながら葡萄の実や蔓を配し、中央の左下に黄色で長い尾を垂れ下げたリスを描いています。

葡萄栗鼠文様は中国に伝わる吉祥文様が由来とされ、陶磁器のほかにも絵画、彫刻、工芸などに多くの作例があります。たくさんの実をつけるブドウに一度に複数匹の子を産むリスは子孫繁栄を、ヒョウタンは無病息災、魔除、商売繁盛、子孫繁栄など、古来より様々な願いが込められてきました。

本展ではほかに、(色鍋島染付青磁宝尽文大皿)(鍋島藩窯)、(柿右衛門倣製鳳凰草花文波淵小判型皿)(英国・チェルシー窯)、(柘榴文額皿)(十二代今泉右衛門)などを展示しています。異なる国と時代につくられた品々が、新春のひと時を彩るものとなれば幸いです。

(十八親和アートギャラリー学芸員 藤松綾子)

十八親和  
アートギャラリー

開館時間: 10:00～16:00(入館は15:30まで)  
休館日: 日・月・祝日、年末年始(12/31～1/3)  
※土曜日が祝日の場合は開館  
長崎県佐世保市島瀬町4-24 十八親和銀行島瀬ビル1F

鑑賞無料

TEL0956-23-4856  
西肥バス島瀬町バス停から徒歩3分  
JR佐世保駅から徒歩約20分

